

週刊ウイングトラベル WING TRAVEL WEEKLY

昭和44年6月10日
第3種郵便物認可

No.2112

毎週月曜日発行：1部315円(消費税込) 1年間12,600円(消費税込) ●国土交通省交通運輸記者会加盟

発行所/航空新聞社 The WING Aviation Press ●〒107-0052 東京都港区赤坂四丁目8番6号 赤坂余湖ビル3階 ●TEL 03-3796-6646 FAX 03-3796-6645

増刊号 2012.9.10

www.jwing.com
mail@jwing.com

Guam

Fall / Winter 2012

グアム特集 [2012年秋・冬号]

ショルダーシーズン及びオフ期への取り組み
今、お客様がグアムに求めることと、それに応える商品とは

好調な団体需要 全国展開の販促活動

今年1~7月のグアムへの日本人訪問者数は、前年同期比で15.3%増となる52万2890人と、昨年東日本大震災による需要減の反動で大きな伸びを示した。震災前の2010年と比較しても1.6%増で、グアムへの旅行需要は堅調な伸びを見せている。この高需要を支えている要因のひとつが団体需要。個人客が落ち着く4~6月に多くの団体がグアムへ訪れ、中には数千名規模の大型インセンティブが入るなど、団体需要が好調に推移した。来年はグアムで初となる大型コンベンション施設「タシ・ビーチ・カンファレンス・センター」がオープンすることから、グアム政府観光局(GVB)では、より一層のMICE誘致に力を入れる方針。また、全国10都市から直行便が飛ぶグアムにとって、全国規模での販促活動は、今後の需要を伸ばしていく上でも重要な施策。GVBでは、業界や消費者、さらに地方自治体やメディアへのアプローチを引き続き強化していく。今後の具体的な施策について日本代表の光森裕二氏(写真)に話を伺った。



今年は「90万人の回復」目指す 来年は「97万人以上」を目標に設定

好調な伸びを見せるグアムへの旅行需要。今年1~7月の数字が既に50万人を上回っていることから、光森氏は「今年は90万人の達成を目指したい。まずは2010年レベルの数字に戻していく」と語る。2011年は東日本大震災の影響で、年間の訪問者数は83万人台へ減少。90万人への回復には「+7万人を何とかして増やしていく」必要がある。

また来年は「97万人以上の達成を目指

す」考え。今年1~7月の数字を見る限り、「マイナス要素が今のところ見られない」ことから、光森氏は目標達成へ自信を見せている。実際に団体需要は10~11月においても、「前年比で130~150%に推移している」と調子は良い。光森氏は「昨年の秋は、既に震災による影響から脱しており、これは反動による伸びではなく、純粋に需要が伸びているもの」と指摘。パッケージ需要も引き続き好調に推移している。

早期取込が奏効、団体旅行先としての意識がグアムに MICEを全体の5~7%へ、新施設に期待

好調ぶりを見せる団体需要。その要因として光森氏が指摘するのは、早期の取り込みだ。「既に旅行会社各社が年末や来年の料金を案内しており、早い段階での需要の取り込みに力を入れている」と語る。こうした動きは、グアムを団体旅行先として意識する動きが旅行会社の間に広まっている表れとも言える。

GVBでは、団体需要の獲得へ向け、旅行会社への活動を強化している。毎年実施している旅行会社向け研修旅行「ハファデイ グアム・スタディ・ツアー」で、昨年と今年も団体営業担当スタッフを対象に実施したのもその一環。実際の効果も大きく、「参考になったという声を参加者から頂いている」という。特に来年は「タシ・ビーチ・カンファレンス・センター」のオープンで、MICEの受け皿が整うこともあり、「3~4年をかけて、目標を達成していく」スタンスだ。



来年オープン予定の「タシ・ビーチ・カンファレンス・センター」

光森氏は「団体需要は、現在全体の13~15%程度。うち会議やインセンティブなど、MICE目的は現在、全体の2~3%を占めており、これを5~7%までに増やしていきたい」意欲を見せる。来年は「タシ・ビーチ・カンファレンス・センター」のオープンで、MICEの受け皿が整うこともあり、「3~4年をかけて、目標を達成していく」スタンスだ。

修学旅行も好調に推移 来年「100校突破」にも期待

好調な団体需要の中でも、活発な動きを見せるのが修学旅行。費用面や全国からアクセスできる点、英語圏などのメリットで、実施校は増加傾向にある。昨年の実施校は91校で、今年「年内に94校が実施予定(7月末現在)」とのこと。

来年について、光森氏は「現地ホテル

からの話をまとめると、今年よりも増える見込み。100校の大台に達するのではないかと見る。GVBでは引き続き、航空会社や地方自治体、教育委員会との協力態勢を強化、旅行会社や教職員対象のセミナーなどを通じた誘致活動に務めていく方針だ。

就航都市を中心にプロモーション強化 ミスグアムも登場!

GVBでは、グアムへの直行便が飛ぶ全国10都市(札幌、仙台、新潟、東京、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡、沖縄)を中心に、全国規模でのプロモーション展開を図る。

具体的には、業界向けセミナーや販売店舗でのセールス活動がメイン。光森氏は「年に2~3回、各都市で実施していきたい。東名阪については、大きなセミナーを年に2~3回、これに加えて、ターゲット別や旅行会社別など、20~30人程

度の小規模なセミナーも年に5~6回程度開催していきたい」と説明する。

また、注目されるのがミスグアムによるプロモーション。グアムの会計年度がスタートする今年10月より、順次全国各地でミスグアムによる観光促進キャンペーンがスタートする。「具体的には、販売店舗でのプロモーション活動や地方メディア及び地方自治体への表見訪問を予定している」とのことだ。

現地への情報発信にも注力

日本の動きを知ること、よりきめ細かな対応が可能

光森氏は、他にも現地への情報発信に力を入れる。「現地側のサービス向上のためには、日本でのマーケット動向を常に知ることが必要。観光局として、情報提供をより強化していく」という。

情報発信の狙いについて、光森氏は「日本マーケットでの動きを知ること、

どう動けるか判断でき、営業プランの策定やサービス向上などが期待できる」と指摘する。実際にチャーター便が設定された場合に、その都市へ現地ホテルのスタッフが営業に出てビジネスにつなげるなど、効果も表れている。

ウェディングも家族を切り口に再強化

チャモロダンスなど、他セグメントにも照準

また主力のウェディングでは、家族でのウェディングを提案。シニア向けには「セカンド・ハネムーン」としてグアムを訴求、いずれも「マーケットの拡大を図る」方針。

今年で3年目を迎える「チャモロダンスアカデミー」もグアムの文化の魅力を伝える取組として重視する。「今年は東名阪で6回開催し、1回あたり50名が受講している」とのこと。既に受講者は300~400名に達するという。受講者が全国各地で教室を開き、そこでチャモロダンスを教えるケースも増えており、チャモロダンスの輪は、着実に日本で広まり、旅行需要の創出につながっている。

他にも、トレインジャックや地方TV局での番組放映など、一般消費者向けのプロモーション活動も今後予定している。



チャモロダンスアカデミーの様子(提供:グアム政府観光局)

週刊ウイングトラベル「グアム特集 2012秋冬」 目次

WING Travel Weekly "Guam Special 2012 Fall/Winter" Contents

グアム政府観光局 ● Guam Visitors Bureau (GVB)	2
潮流、ホットニュース①需要を喚起するイベント ● Editorial "Choryu" & Hot News ①	3
アウトリガー・グアム・リゾート ● Outrigger Guam Resort	4-5
[ハファデイ グアム・スタディ・ツアー 2012] ● "Hafa Adai Guam Study Tour 2012"	6-7
ウェスティン リゾート グアム ● The Westin Resort Guam	8
デルタ航空 ● DELTA	9
アルパン・ビーチ・クラブ (ABC) ● Alupang Beach Club (ABC)	10-11
ウェディング ● Wedding	12
ワタベウェディング ● Watabe Wedding	13
ココスアイランドリゾート ● Cocos Island Resort	14
サンドキャッスル ● Sand Castle	15-16
グアム・ビーチ&カルチャー・パーク ● Guam Beach & Culture Park	17-18
旅行会社レポート① ● Travel Agency Report ①	19
ヒルトン・グアム・リゾート&スパ ● Hilton Guam Resort & Spa	20-21
ホットニュース②企画造成のヒントに グアム最新情報 ● Hot News ②	22
シェラトン・ラグーナ・グアム・リゾート ● Sheraton Laguna Guam Resort	23
ババコーポレーション ● Baba Corporation	24-25
旅行会社レポート② ● Travel Agency Report ②	26
グアム・プレミア・アウトレット (GPO) ● Guam Premier Outlets (GPO)	27
ジェットショップ・ホープ ● Jet Shop Hope!	28
ハイアット リージェンシー グアム ● Hyatt Regency Guam	29
ユナイテッド航空 ● UNITED	30
レオパレスリゾート グアム ● LeoPalace Resort Guam	31-32

グアムで高品質なリゾートライフを

潮流

2012年の海外旅行者数は過去最高の伸びで推移している。直近の1~7月の累計は前年同期比16%増の1055万3000人。2000年よりも、米国同時多発テロ事件の発生までは、過去最高を示していた2001年も上回る人数を記録している。8月以降、前年を平均7%台の伸びで推移しても海外旅行者は1900万人に到達する。余程のイベントリスクが発生しない限り、1900万人前後までは伸びる公算が強い。

そこでグアムだが、グアムへの日本人旅行者数は1~7月累計で前年同期比15%増の52万人を記録した。グアムの今年の伸び率は、ほぼ海外旅行者全体の伸びと併行して推移している。今年、仮に1900万人近くまで伸びても、2000年の1860万人の時と比べれば、この十余年で日本人が嗜好するデスティネーションは大きく変貌しており、その中で、全体と同様な伸びをしていることは特筆に値する。

7月までの日本人のグアム訪問者数は、年間90万人を記録した当時と同じ状

況で推移している。これを受けて、グアム政府観光局の光森日本代表は今年の日本人訪問者数について、「90万人の回復」という目標を設定した。とくに、2010年が7月までで51万人、結果的に年間では89万人を超えて90万人まであと一歩だったことから、「まずは2010年レベルへ回復」を目標にしている。

その上で、来年は日本人海外旅行者97万人を目標としている。気は早い、30~40代女性、シニア、20代などがこのまま伸びれば、観光立国推進基本政策で打ち出した2016年の海外旅行者2000万人の来年達成も見えてくる。2000万人のうちの5%、100万人がグアムへの旅行者は至極妥当な数字で、今の状況なら100万人も視野に入ってくるだろう。

海外旅行者数が12年ぶりに過去最高を記録しても、その中身は大きく変わっている。前述の中国・韓国などアジア近隣諸国が大きく伸びる一方で、長距離方面が低迷するなどデスティネーションが多

様化してきた。

また、格安旅行会社の登場から始まり、サプライヤーの直販化、オンラインエージェントの台頭、LCCの成長と続き、旅行の低廉化はこれからも続き、一つの方向性となりつつある。

この10年で旅行は多様化した。低価格な旅行の一方で、高価格・高品質な旅行も求められている。旅行者数が増えるほど旅行は多様化する。日本から最も近いリゾートの優位性を武器に、グアムで高品質な旅行が注目されている。

創立100周年のJTBは、グアムで最高級商品を造成した。航空機はビジネスクラス、ホテルは最高級スイートに宿泊、送迎はリムジン、食事は部屋でシェフ解説付きの最高級料理、ディナーショーではダンサーがホテルまで出迎える。グアム3泊4日、4人で100万円、1人25万円のパッケージ商品である。

1人25万円では他のデスティネーションでは月並みのツアーもある。それと比

べると、夢のようなツアーである。1人25万円で、最高のリゾートライフを過ごせる。このツアーは6月以降完売状態が続いている。

高級・高品質のツアーの販売が伸びれば、商品の差別化が勢いづく。各旅行会社がツアーの中身で差別化を図ることが収益性の拡大に繋がるし、ホテル側のサービスの向上にも連動する。

このためにもパッケージの高品質化、団体旅行、MICE、教育旅行など団体需要の拡大、ウェディングの充実を今後も進めていかなければならない。

グアムは日本から最も近い海外リゾート地であるとともに、全国10都市と直行便で結ばれるという大きな強みがある。グアム政観は長い間、地方を歩き、地道に販促活動を続けてきた。その活動が実を結びつつある。海外旅行需要が増加する中で、グアムにおける団体・ウェディング、高品質なパッケージ需要が拡大することを期待したい。(石原)

ホットニュース①

Hot News ①

グアムの新しい需要を喚起するイベントを積極的に開催

「グアム ココロードレース」申込締切迫る 2013年も開催継続決定

グアム政府観光局(GVB)は、今年で7回目となる「グアム ココロードレース」を10月14日に開催する。申込締切は9月24日(月)と迫っており、参加者の募集を続けている。



ココロードレースのアピールポイントは、日本からの近さとアクセスのしやすさ、時差が1時間で体調管理しやすい点など、数多い。海外レースでは珍しい駅伝がある点も大きな特徴だ。GVBでは、今年の日本人参加者目標を800名に設定。将来的には2014年までに1000名の大会に乗せる計画だ。

同レースは、オフ期需要喚起のみならず、団体旅行や社員旅行のチームビルディングなど、団体旅行向けの素材としても充分提案できる。

なお、2013年の開催の継続も決定している



【問い合わせ先】

グアム ココロードレース日本事務局 (株式会社トスプランニング内)
〒190-0015 東京都立川市泉町935-236-302
TEL: 042-540-1529 FAX: 042-540-1089 E-mail: japan@guamkoko.com
受付期間: 2012年3月2日(月)~11月30日(金)
受付時間: 10:00~18:00 月曜日~金曜日(祝日を除く)

フィエスタツアー、好評につき下期も継続

グアム政府観光局(GVB)では、グアムのそれぞれの村で年に1回開催される「フィエスタ(お祭り)」に観光客が参加できる「グアム・アイランド・フィエスタツアー」を下期も継続する。

フィエスタとは、グアムそれぞれの村を守護している聖人(セント)に対し、村の住民が家族・友人・他の島の人々と共に、感謝・祈り・お祝いをするカトリック教の伝統行事。地元の人々との交流や、豚の丸焼きなどのチャモロ料理、リズムカルなチャモロダンスを楽しむことができる。

- ▶10月7日: ジョーニヤ村
- ▶11月25日: アガニアハイツ村
- ▶12月2日: デアド村



【グアム・アイランド・フィエスタツアー】
料金: 大人\$30、子ども\$20
現地への往復送迎、ランチ、チャモロダンス鑑賞、カルチャー・アトラクション/アクティビティが含まれる。
詳細(GVB公式ウェブサイト):
<http://www.visitguam.jp>

日本に広がる「チャモロダンスの輪」 グアム チャモロダンス・アカデミー好評開講中

グアムの伝統文化を代表する踊り「チャモロダンス」。イブヘケを使うなど、フラとの共通点も多い。そんなチャモロダンスの浸透のため、2010年のスタート以来、昨年10月までに東京・大阪・名古屋で計10回開催されたアカデミー。これまでに延べ780名以上の参加者がチャモロダンスを基礎から学んできた。昨年11月からは、グアムから最高レベルの講師陣を迎え、東京・名古屋・大阪で計5回開催。今年9月には、JATA旅博2012内ステージにて発表会を予定している。先日行われた、アロハ横浜では、特別プログラムとして、チャモロダンスチームも出場。フラに続く「新しいダンス」として大きな注目を集めた。

現在、フラスクールを中心に、日本での活動を開始したチャモロダンスのグループも登場した。



7月に東京で行われたチャモロダンスアカデミーの様子



チャモロダンスとは?

約3500年前からグアムに住み始めたチャモロ人。1521年にマゼランによって世界史に登場するまでは自然を敬い、グアムを造った神様、プンタンとフウナを祀る生活を営んできた。その神様に捧げる踊りがチャモロダンスの起源とされる。333年間のスペイン統治時代を経て、カトリック思想やスペイン風の民族衣装などがグアムの文化に溶け込み、チャモロダンスの内容にもこうしたカトリックやスペインのエッセンスが取り入れられた。古代チャモロ時代の踊りとスペイン統治時代の踊りとがうまく融合して誕生したものが現在に伝わる「チャモロダンス」だ。



アロハ横浜のステージにて

日本におけるチャモロダンスのグループ

▶I Taotao Kinahulo' Atdao na Tano'
(イタオタオキナフル アツダオナタノ)
<http://www.facebook.com/itaotaokinahuloatdaonatanato>

▶Tano yan Tasi
(タノ・ザン・タシ)
<http://www.facebook.com/pages/Tano-yan-Tasi/420246441339161>

さらに10月には、「2012 グアム・ミクロネシア・アイランド・フェア」のメインステージでの発表会も予定しており、参加ツアーも造成。参加者には、日本代表としてのステージパフォーマンスのほか、公式バッジ進呈や、フェア会場内での食事券の配布、本格ダンスレッスンやコスチュームづくりなど、限定の特典を数多く用意した。グアムの文化を代表するチャモロダンスを切り口としたグアムへの新たな需要創出に大きな期待が集まる。

なお、ツアーの詳細は、ウェブサイト(<http://www.uaholidays.jp/ua/spheme/chamo2012/>)まで。

ビーチサイドBBQディナーが好評 ~充実した宴会施設は各種グループにも最適~

グアム最大の観光スポットであるプレジャーアイランドの中心に建つ「アウトリガー・グアム・リゾート」。新たに「アウトリガー ビーチサイド バーベキュー ディナー」が登場し、食事の選択肢がさらに拡大。またひとつ新たな強みが加わった。滞在中のホテルライフをより快適にするレストラン&バーや付帯施設も最高レベル。ミーティングやコンファレンス、各種会合の規模や目的に合わせた宴会/会議施設も充実し、グループ旅行の宿泊拠点としても最適だ。



最高のロケーション グアム観光の拠点

グアムのショッピングとエンターテイメントが集結したプレジャーアイランド内に建つ唯一の大型デラックスリゾートホテル「アウトリガー・グアム・リゾート」。グアムのホテルの中でも最高といえる立地条件の良さを誇り、600室全ての客室はオーシャンビュー。どの部屋からも美しいタモン湾が一望できる。

ホテルのロビーは、ショッピングモールの「ザ・プラザ」、アンダーウォーターワールドがあるエンターテイメントセンター、世界的に有名なレストラン「ハードロックカフェ」、シーフード料理が評判の「シーグリル」など、さまざまなレストランと直結。さらに通りを挟んだ向かい側には、「DFSギャラリア」や徒歩圏内にはエンターテイメント施設「サンド・キャッスル」もあり、人気のショッピング、ダイニング、エンターテイメントが集結している。

全600室のオーシャンビューの客室 ワンランク上の滞在には「ボエジャーズ・クラブ」

客室は2009年にリノベーションされ、洗練されたアジアテイストとグアムらしい温かみのあるパシフィック・スタイルが融合したデザインに統一。液晶フラットテレビや無料のワイヤレスインターネット設備、プライベートバルコニーを備えている。このほか各客室には、



専用フロア。よりシックなインテリアが特徴で、ベッドには最上級の寝心地を追求した純白の羽毛布団を使用し、バスローブ、スリッパなど、高品質なアメニティーにもこだわりを見せる。

また、タモン湾を望む最高の絶景が楽しめる最上階21階に位置する「ボエジャーズ・クラブラウンジ」は、ボエジャーズクラブルームの宿泊者だけが利用でき、毎朝コンチネンタルブレックファーストの他、夕方17~19時には、ビールやカクテルなどのドリンクと軽食を無料でサービスする。またラウンジ内には、新聞や雑誌が閲覧できるほか、コンピューターやプリンターなども利用することもできる。

また「ボエジャーズ・クラブ」は、レセプション・パーティー会場として貸し切れることもできる。4~20名までの利用が可能で、近親者だけの小規模なパーティーや、ウエディングへの同行列席者を招いた披露パーティーなどまで幅広い対応が可能。「ボエジャーズ・クラブラウンジ」からは、タモン湾の絶景を望むことができ、遙か彼方まで続く太平洋の雄大なパノラマは、ウエディングの印象をより色濃く刻み付けるにちがいない。



ヘアドライヤーやセーフティボックス、冷蔵庫があり、コーヒーと紅茶も自由に楽しめる。また全てのダブルルームは、クイーンサイズのベッド2台の設置となり、日本人旅行者にとってより使い勝手のよい仕様となっている。

20階と21階にある「ボエジャーズ・クラブ」はワンランク上の滞在を提供する

多彩なレストランが提供する 充実の味

「アウトリガー・グアム・リゾート」はレストランのバリエーションも豊か。メインレストラン「パーム・カフェ」では、朝6時30分から夜10時まで毎日営業しており、東洋と西洋の味わいが融合したアジアの各国料理をフュージョンしたコンテンツポラリー・アジア・キュイジーヌを楽しめる。

ブレックファースト・ビュッフェは朝6時半から10時まで、ランチ・ビュッフェは月曜日から土曜日までの午前11時から午後2時まで営業。和食のランチ・ビュッフェは特に人気が高く好評だ。ディナータイムには、地中海ディナー

(日曜)、アジアディナー(月曜)、イタリアンディナー(火曜)、ハファダイディナー(ローカル料理・水曜)、テイストオブサウスアジア(東南アジア料理・木曜)、シーフードディナー(金曜)、プライムリブ&クラブディナー(土曜)など、毎日多彩なテーマのディナービュッフェを用意。また毎週日曜には、シャンペン飲み放題が付いた、「シャンペン・サンデー・ブランチビュッフェ」を提供する。

ロビーフロアの「バンブー・バー」は、地元でも人気のバー。夕方からは人気グループによるライブミュージックが演奏され、トロピカルな雰囲気に包まれながらカクテルなどドリンクを片手に音楽を楽しめる。地元の人たちからの人気も高く、グアムの大人のナイトライフを演出している。



新登場!「アウトリガー ビーチサイド バーベキュー ディナー」

今年からスタートした「アウトリガー ビーチサイド バーベキュー ディナー」は、各自のBBQグリルで食材を焼く、アメリカンスタイルのセルフグリル式のバーベキュー・ディナー。目の前にタモン湾が広がるオープンエアの開放的な「カントン・タシ」が会場となり、リラックスした雰囲気の中で、海を眺めながら食材を好きなタイミングでグリルして自分のペースで楽しめるのが魅力だ。



「アウトリガー ビーチサイド バーベキュー ディナー」は、ロブスターテイル、キングクラブレグ、ビーフテンダーロイン、牡蠣、イカ、チキン、魚、各種野菜で、たっぷり食べたい場合に最適。「ビーチサイド バーベキュー ディナー」は、ビーフ リブアイ、キングクラブレグ、魚、海老、チキン、イカ、各種野菜で、スタンダードな内容となっている。「ネニ」ビーチサイド バーベキューディナー」は6歳~11歳の子供が対象のメニューで、ミニ ビーフステーキ、ソーセージ、チキン、野菜各種、ジュース、アイスクリームが付くので、ファミリーでも気軽にバーベキュー・ディナーを楽しめるのがうれしい。

また各メニューに共通する内容として、前菜とライスが付くほか、サラダとデザートはbuffet形式で食べ放題。さらにアイスティーと生ビールは飲み放題となっている。



メニューは4種類。「活けロブスター ビーチサイドバーベキュー・ディナー」は、活けロブスター、キングクラブレグ、ビーフテンダーロイン、牡蠣、イカ、チキン、魚、各種野菜と、豪華な「活けロブスター」が含まれたスペシャルディナー。「デラックス ビーチサイド バー

グループ対応も 規模に合わせて柔軟に

アウトリガー・グアム・リゾートは大型団体から小グループまで、さまざまなサイズの団体旅行に対応できる規模と施設を持つ。

ボールルームは最大で516㎡まで確保でき、シアタースタイルで540名、バンケットスタイルで310名を収容可能。ボールルームは「フォート・サンノゼ」(297㎡)、「フォート・ソレダ」(104㎡)、「フォート・サント・エンジェル」(76㎡)、「フォート・アポットガン」(39㎡)として分割して中・小グループ用に使用することもでき、グループサイズに合わせて5つの選択肢が用意されている。加えてシアタースタイルで106名収容の「サン・ラファエル」と同70名収容の「サンタ・クルーズ」の2つの施設もある。ホテルの中二階にあるボールルームと会議・宴会施設からはタモン湾の美しい眺望が楽し



め、グアムならではの環境と雰囲気を提供できる。

また、屋外施設の「タシ・テラス」はプールやメインロビーに隣接し、最大収容人数が870名(レセプション・スタイル)と、大型団体のカクテルパーティーなどにも対応できる。目の前にタモン湾が広がるオーシャンサイドの「カントン・タシ」は、グアムならではの海を眺めながらのパーティーを演出できる。「アウトリガー ビーチサイド バーベキュー ディナー」は、この「カントン・タシ」が会場となる。

付帯施設も充実 ビーチクラブやマンダラ・スパも

充実した施設もホテルの自慢のひとつ。20mのウォータースライダーが付いたメインプールやスプラッシュプール、子供用プールの3種類のプールがあり、小さな子供連れの家族客も安心して楽しめる。

ホテル前のビーチにある「オハナ・ビーチ・クラブ」は、美しいタモン湾に面した

開放的なアウトドア・ダイニング。ハンバーガーやサンドウィッチ、サラダなどの軽食や、トロピカルドリンクなど各種飲み物を提供。またオハナビーチクラブの隣には、小さな広場もあり、小さな子供連れの家族でも、安心して楽しむことができる。

ホテル内には、世界最大級のスパパチェーン「マンダラ・スパ」が利用できる。トリプルのトリートメントルームをはじめとしたヘアやネイルのサービスも受けられる充実した施設で、グアムでも絶大な人気を誇っている。この他、ビューティーサロンやスパパティック、フィットネスセンターも併設している。





I discovered an island™

ハフアディ!

アウトリガー・グアム・リゾートは、グアムの中心地で人気エリアのプレジャーアイランド内にございます。プレジャーアイランド内には、家族で遊べる数々の施設があり、またビーチでは、南国の太陽を浴びながら、カヤックやシュノーケリングなどもお楽しみいただけます。お子様には、ご両親から離れて参加するココキッズクラブをご用意しております。

さらにホテルのロビー階には、パームカフェ、ハードロックカフェなどの人気レストランがあり、アンダーウォーターワールド(シーグリルレストラン併設)などのアクティビティ施設や、世界のブランドを集めた、ザ・プラザ及びD F S ギャラリーのショッピングスポットへも徒歩でアクセスできます。



アウトリガー・グアム・リゾート(プレジャーアイランド内)

日本予約センター 03-5733-2090 代理店営業 03-5456-7688

Eメール japan.reservations@outrigger.com

ホームページ jp.outriggerguam.com



OUTRIGGER®
GUAM RESORT

THAILAND · BALI · FIJI · HAWAII · GUAM · AUSTRALIA

www.outriggerguam.com

ハファデイ グラム・スタディ・ツアー 2012

全国から87名が参加、今年もMICEに注力 ~「ハファデイ グラム・スタディ・ツアー2012」レポート~

グアム政府観光局(GVB)主催の旅行会社向け研修旅行「ハファデイ グラム・スタディ・ツアー2012」が7月20~23日の期間、現地グアムで開催された。第19回目となる今年、昨年に引き続き団体営業スタッフなど、旅行会社のMICE担当者を中心に、延べ87名が参加(業界メディア、観光局及びユナイテッド航空関係者含む)。全国10都市からグアムへ直行便を運航するユナイテッド航空が協力し、新潟を除く全てのグアム線就航9都市(千歳、仙台、成田、中部、関空、岡山、広島、福岡、沖縄)より参加者が集まった。期間中はホテルのMICE関連施設の見学に加え、来秋開業予定のグアム初となる最大2500名収容可能な本格的コンベンション施設「タシ・ビーチ・カンファレンス・センター」の視察を実施、「MICE目的地」としてのグアムを強く打ち出した内容となった。【協力=グアム政府観光局、ユナイテッド航空、取材/文章/写真=宮原夏樹】

MICEのシェア拡大に意欲-GVBカマチョ本局長 航空座席供給拡大が後押し

研修中に行われたセミナー冒頭の挨拶の中で、GVB本局長のジョアン・カマチョ氏は「GVBは日本マーケットに対して、高所得者やリピーター、ウェディングやMICEにおけるシェア拡大への戦略を打ち出していく」と説明。また、日本グアム旅行業協会の屋代誠氏(ホリデー・ツアーズ ミクロネシア(グアム)インク 取締役社長 兼 総支配人)は「パッケージツアーの送客数で見ると、ハワイとグアムはほぼ互角だが、団体需要では10%ほどハワイがグアムを上回っている。今回の研修を通じてグアムへの団体客の総客をぜひともお願いしたい」と訴えた。



GVB本局長のジョアン・カマチョ氏

セミナーでは、時差の少なさ(+1時間)や空港からホテルへのアクセスの良さ(車で約10分)、全国10都市から直行便が飛ぶ点など、グアムで行うMICEのメリットについて強調。またユナイテッド航空のプレゼンテーション

ンでは、同社のハブ空港であるグアムをベースとする機材があることで、需要に応じた柔軟な機材運用ができる点、大型機材(B777型機)による大型団体の輸送が可能などを紹介した。

同社は10月より仙台⇄グアム線を週4便に増便するなど、日本⇄グアム間の航空座席供給拡大に努めている。セミナーには同社日本地区リージョナル営業担当ディレクターの高橋光徳氏が挨拶。高橋氏は「当社は、日本10都市からグアムへ年間約60万座席を提供している。また日本⇄グアム路線は、ほぼ100%が日本のアウトバンド需要なので、MICEに対しても素早い対応ができるのが強みだ」と同社のメリットを挙げた。



日本グアム旅行業協会の屋代誠氏

大型4000名規模も、注目集めるグアムのMICE 修学旅行は年間100校突破も視野に

近年グアムは、MICEデスティネーションとして注目を集めており、今年7月には4000名規模の大型インセンティブを受け入れたばかり。また今年初頭には1500人規模のインセンティブがグアムを訪れるなど、大型サイズの団体が増加傾向にある。時差やアクセスなど、前述のグアムのメリットに加え、燃油サーチャージの高騰や円高などが影響し、予算面でグアムを選択する傾向が強まっている。



セミナーに続いて行われたワークショップの様子

GVBでは、今回の研修旅行をはじめ、MICE需要の獲得に注力。イベントへのミスグアムの派遣や税関申告書の事前送付などのサポートのほか、工業系業界紙への広告展開など、MICEオーガナイザー向けのアピールも強化。また「グアム ココロードレース」などのイベントを絡めた団体誘致も進

めており、研修セミナーの中で、日本代表の光森裕二氏は「是非ともグアムを意識してMICE営業に取り組んで頂きたい」と研修参加者へ向け訴えた。

MICE以外にも、ウェディングや修学旅行の需要促進にも力を入れる。特に修学旅行は、実施校が2010年の56校から昨年は91校へ大幅に増加。今年はずでに94校の実施が決定しており、将来的な100校突破も現実的な状況。光森代表は「燃油サーチャージの安さや旅行会社の営業強化、学校間のクチコミでグアムの修学旅行に注目が集まっており、実施校数は、韓国やオーストラリアに次ぐ規模に近づいている」とアピール。今後は学校交流やその他交流プログラムの拡充など、現地側受け入れ態勢の整備にも注力する方針だ。



セミナーの様子

来年、グアム初の大型コンベンション施設が誕生! 「タシ・ビーチ・カンファレンス・センター」

今回の研修の大きな目玉となったのが、来秋オープン予定の「タシ・ビーチ・カンファレンス・センター」の視察。主要ホテルが集まるタモン地区の中心に位置し、最大2500名(シアター形式)収容可能と、グアム初の大型コンベンション施設となる。同施設のオープンにより、グアムでも1000名以上の大型団体の受け入れが充分可能となり、MICE需要のさらなる増大に期待がかかる。



「タシ・ビーチ・カンファレンス・センター」の完成模型

「タシ・ビーチ・カンファレンス・センター」の総面積は3344平米で、800台の駐車スペースを確保。最大の「グラウンド ボールルーム」は、1207平米の広さで、宴会形式で1000~1200名、シアター形式で1300~1800名の収容が可能。加えて2つのボールルーム(A:242平米、B:316平米)があり、すべてつなげると宴会形式で最大1600名、シアター形式で同2500名の受け入れに対応できる。

他にも4つのボードルーム(広さ:22~97平米)とウェディングサロンと

して利用可能なテラス及び化粧室付きのプライベートサロン(広さ:64~98平米)3室を併設、イベントから宴会、会議やエグゼクティブ・ミーティング、ウェディングの控室など、さまざまな用途に活用できそうだ。



来年のオープンへ向け、急ピッチで建設工事が進む



タモン湾を一望できるベストロケーション



最大2500名収容可能なボールルーム予定地を視察

隣接ホテル/施設との一体運用も可能 ホテル1500室、空港とビーチに近い大型ベニューに

さらに同施設にはホテルも併設。「タシ・ビーチ・リゾート&スパ」として、来年7月にもソフトオープンする予定だ。30階建て420室、客室面積43.6平米からと、内容はハイグレード。スパ施設や日本料理を含むレストラン、さらにはプール付きの部屋もあり、グアムでも最高級なリゾートホテルを目指す。

ペースも利用すれば、収容人員はさらに広がるだろう。

空港から車でわずか10分、全国10都市からアクセスでき、ビーチに面した大型ベニューは、オーガナイザーにとって非常に魅力的。新施設の誕生は、グアムへのMICE需要において、大きな起爆剤となることは間違いない。

また、隣接するアウトリガーとハイアット、ショッピングセンター「ザ・プラザ」との間に連絡通路を設ける予定で、カンファレンスセンターとこれらホテルや施設をまとめてひとつのベニューとして活用可能となる。3つのホテルの客室数を合わせると約1500室、各ホテルの宴会/会議施設の他、同じく隣接するサンドキャッスルのス



「タシ・ビーチ・リゾート&スパ」の客室(サンプルルーム)

目的に合ったアレンジや演出を提案

各ホテルの宴会／会議施設

団体旅行を受け入れる上で、欠かせないのがホテルの宴会／会議施設。グアムの各ホテルでは、団体の人数に応じたスペースを単に用意するだけでなく、団体の目的に合ったアレンジや演出を提案、ハード／ソフト両面で、団体旅行のニーズに応えている。

今回の「ハファデイ グアム・スタディ・ツアー」では、シェラトン・ラグーナ・グアム・リゾート、グアムプラザホテル、アウトリガー・グアム・リゾート、ウェスティン リゾート グアム、ホテル・ニッコー・グアム、ホリデイリゾート&スパ グアム、ハイアット リージェンシー グアム、フィエスタ・リゾート・グアム、パシフィック・アイランド・クラブ・グアム、オ



インスペクションの様子
(シェラトン・ラグーナ・グアム・リゾート)

ンワードビーチリゾート、レオパレスリゾート・グアム、ヒルトン・グアム・リゾート&スパ(順不同)で、それぞれインスペクションを実施、参加者は宴会／会議施設を中心に見学を行った。



充実した会議・宴会施設を備えるグアムの各ホテル
(シェラトン・ラグーナ・グアム・リゾート)

シェラトン・ラグーナ・グアム・リゾートは、最大600名収容のグアム最大級の宴会場「オーシャンセレナ」で、巨大な「パノラマスクリーン」を使った演出が可能。また開放感たっぷりのアトリウムスクエアは、ファッションショーや展示会など、地元のイベントで利用されることも多く、印象的なセレモニーやパーティーを開くことができる。



クラブラウンジも朝食会場など、団体向けに活用が可能
(アウトリガー・グアム・リゾート)

アウトリガー・グアム・リゾートは、スイートルームのユニークなアレンジが可能。例えば、大型団体向けに、スイートルームに専用回線を引き、いわば団体の「司令センター」として活用できるほか、絵画展の会場や、部屋にステージを置き、ダンスグループのお披露目の場にするなど、オーガナイザーのさまざまな要望に応える。



海がテーマのパーティープランを披露
(ウェスティンリゾート グアム)

ウェスティン リゾート グアムの自慢は、昨年導入した最新鋭の音響／映像設備。インスペクションでは、「海」をテーマにしたパーティーを披露。青系の色でまとめたナブキン類、貝や砂を使ったデコレーション、青い照明や波の音、壁には映像で映し出されたイルカが現れる演出など、細部にこだわり、日本人技師によるサポート態勢も整える。



人気の高い屋外スペース
(ハイアット リージェンシー グアム)

ハイアット リージェンシー グアムは、人気の屋外スペースを紹介。最大180名収容可能なビーチを望むプールサイドデッキのスペースがあるほか、プールサイドのエリアをすべて利用することで、最大1000名までの受け入れに対応する。グアムでは、こうしたビーチサイドやプールサイドでの屋外イベントへのニーズが高いのが特徴だ。



本格的なスポーツ施設が揃う
(レオパレスリゾート・グアム)

広大な敷地を有するレオパレスリゾート・グアムは、スポーツ合宿のニーズが高いリゾート。トレーニングセンターやプール、野球場、サッカー場、陸上トラックなど、本格的な設備が揃っており、実際にプロチームや日本選手団、大学チームなど、さまざまな団体が合宿目的で利用している。



最新設備でビジネス会議に適したスペースも提供
(ヒルトン・グアム リゾート&SPA)

ヒルトン・グアム・リゾート&SPAは、宴会／会議施設に加え、オフィス機器を備え、ちょっとしたビジネス会議に適した「プレミアエグゼクティブラウンジ」、また人気のファインダイニング「ロイズ」や2010年にオープンしたシーフードダイニング「フィッシャーマンズコーブ」の個室やスペース貸切といったユニークなアレンジにも対応する。

エンターテイメントを同時に楽しむ

アトラクション施設でのイベントも

グアムでは、ホテルだけでなく、アトラクション施設を使ったイベントも好評だ。昨年7月にオープンした「グアムビーチ&カルチャーパーク」は、ビーチサイドのディナーの後、グアム伝統のチャモロ文化のショーを観るプログラムが人気。チャモロダンスのレッスンやハンディクラフト体験など、チャモロ文化体験メニューもあるほか、美しいサンセットを望むビーチサイドは最大1000名まで貸し切ることができる。ラスベガススタイルの本格的ショーを鑑賞できるサンドキャッスル・ラスベガス・シアターも大きなベニューのひとつ。500席のディナーシアターは貸

切対応可能で、他にも小グループ向けの個室や吹き抜けの広いロビーエリアを使ったレセプション、地元で人気のクラブ・グループを利用した二次会の提案など、さまざまなニーズに対応できる。



チャモロ伝統のスタイルで参加者を歓迎
(グアム ビーチ&カルチャーパーク)

ユナイテッド航空

団体需要に素早く対応

日本10都市からのネットワークと柔軟な機材運用に強み



今回の「ハファデイ グアム・スタディ・ツアー」に、航空会社として単独で全面協力を行ったユナイテッド航空。札幌から沖縄まで、全国から参加者を集めることができたのは、同社が日本10都市とグアムを結ぶ強固なネットワークを持っているからだ。こうした全国から「現地集合／解散」ができるのが同社の大きな強み。またハブ空港であるグアムをベースに機材運用を行っているため、需要に合わせた柔軟

な機材運用にも対応できる。同社日本地区リージョナル営業担当ディレクターの高橋光徳氏(写真)に団体需要への取り組みを中心に話を伺った。

団体利用におけるユナイテッド航空の利点は?

なんとと言っても、北は札幌から南は沖縄まで、日本10都市(札幌、仙台、新潟、東京／成田、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡、沖縄)とグアムを結ぶネットワークは、当社を利用する上で非常に大きなメリットだ。また他の近距離デスティネーションと比べ、日本へのインバウンド比率が低いのがグアムの特徴。当社は座席調整を日本オフィスで行っており、団体の座席の問い合わせなど、日本の全10都市において、素早く対応が可能だ。

さらにハブ空港のグアムをベースとする機材があるため、ニーズに応じたチャーター便の運航が柔軟に行えるのも強みだ。実際にチャーター便への問い合

わせも多い。定期便にチャーター便を加えることで、大型の団体にも対応できるほか、ピーク時やショルダー期における臨時便の運航、10都市以外からグアムへのチャーター便など、柔軟に対応している。また、座席調整同様、機材や運賃調整についても日本オフィスに担当者を持っているので、素早い対応ができる態勢を整えている。

加えて、成田⇄グアム線には、大型のB777-200型機を投入しており、ビジネスクラスも36席備えていることから200~300名規模の大型団体にも充分対応できる。今後は大型団体の誘致も積極的に行っていきたい。

当社は地元根付いた「ホームタウンエアライン」として、各就航都市で長期にわたる営業基盤を築き上げており、旅行会社の方々とはお互い良きパートナーとして、確固たる信頼関係にあると自負している。

特に今年は東京就航35周年、福岡就航25周年を迎え、2010年には仙台就航20周

年を迎えた。仙台⇄グアム線は、昨年3月の東日本大震災以降、いち早く6月よりチャーター便を運航し、10月から週2便で定期便の運航を再開。そして今年10月からは震災前同様、週4便の運航とする予定だ。

ウェディングやイベントを絡めた取り組みについて

ウェディングは、通常オフ期となる4~6月、10~11月に需要がピークを迎える。観光局やウェディング会社と組んだ現地研修や旅行会社との海外挙式セミナー、ウェディングフェアへの協賛やブース出展など、積極的に取り組んでいる。

また「グアム ココロドレース」や「チャモロダンスアカデミー」にも協賛している。新しいグアムの客層を掘り起こす上で重要と捉えており、観光局と協力しながら、航空会社として積極的に関わっていきたく考えている。

評価の高いグループ対応をさらに磨いて強化 ～FIT対応では6つのウェル・ビーイングの提案～

クローズアップ・マジックを活かしたパーティープラン

昨年、宴会場フロアのリニューアルを完了し、グループ対応を一段と強化しているウェスティン リゾート グアム。もともと宴会運営能力やインセンティブ・パーティーの演出力など、グループ旅行の受け入れに定評があるが、リニューアルによってハード面の対応力が一段と向上。それに合わせたソフト面の強化も進んでいる。その一例がクローズアップ・マジックの活用だ。

ウェスティン リゾート グアムでは昨年から新たなエンターテインメント「マジック・ロックス」を開始した。これはグアム島では初となるクローズアップ・マジックの本格ショーで、これまでのグアムにはなかったパフォーマンスを提供している。グループの場合、シアター貸し切りで利用できるだけでなく、さまざま

なアレンジが可能だ。たとえば今年春には日本からの大型インセンティブ・グループが、日程を分けて数グループ滞在したが、その際にはクローズアップ・マジックを利用したパーティーを開催。立食で最大250名収容する宴会場「ウナイ・ルーム」をレストランに見立て、パーティー用のレイアウトと内装を施し、少人数の食事テーブル席を多数用意。マジシャンがテーブルを一つずつ回りながらマジックを披露するスタイルで参加者を喜ばせた。クローズアップ・マジックの特色である参加型エンターテインメントの楽しさが大いに受けたという。

また2次会についても他には無いユニークな新提案が可能になった。ビーチフロントにある離れスタイルの「ビーチヴィラ」の広々としたリビングや中庭を使って、仲間内だけの寛いだ時間を過ごしたり、小宴会場をラウンジのように雰囲気を変えてカラオケなどを気軽に出来るのが特徴だ。

専門家による充実した支援体制

宴会場のリニューアルにより、主力宴会場の「ソムナック・ボールルーム」(立食で最大400名収容)は、最先端のオーディオ・ビジュアル機器を導入し、音響と照明を連動させた演出なども可能になった。こうした機能を最大限に発揮するため、音響と照明の日本人専門家を雇い、グループの要望に対応できる体制を整えている。また今年1月には新たな照明設備として「ムービングスター」を導入。360度回転できるこの最新型プロジェクターを使って、宴会場内でイルカの泳ぐ映像を臨場感たっぷりに再現できるなど映像演出の幅が広がった。

ウェスティン リゾート グアムでは、高い専門性を持ったプロフェッショナルのチームによりグループ対応を強化。ホテルではグループ旅行専任のコンベン

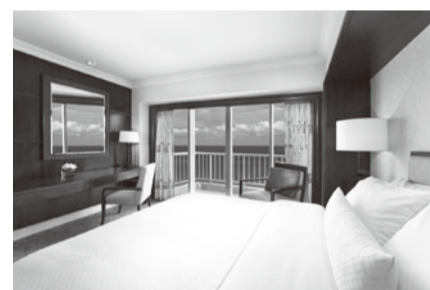


定評のある団体受入体制

ション・マネージャーがコーディネートを担当。東京営業所にいるスタッフや、旅行会社との連絡役を務め、現場の運営まで一貫して責任を持ち、受け入れに万全を期している。

より高い満足感を提供するために

ウェスティン リゾート グアムはグループの受け入れに強みを発揮する一方で、FIT対応にも力を入れている。グアムのリピーターを育て将来にわたって安定した需要を確保していくには、グアム初心者を含め、満足度の向上が不可欠と考えているからだ。このため6つの“ウェル”を前面に打ち出したサービス強化を図っている。



「ヘブンリーベッド」で安らぎの時間を提供

スリープ・ウェルはウェスティンが開発した「ヘブンリーベッド」での安らぎの時間を意味する。イート・ウェルでは、オープンキッチン・スタイルでシェフの手さばきを見ながら食事を楽しめるインターアクティブダイニングコンセプトを取り入れたビュッフェレストラン「テイスト」や、イタリアンレストラン「プレゴ」などで多彩な味覚と栄養の相乗効果があるスーパーフードを提供する。



オープンキッチンスタイルのレストラン「テイスト」

ムーブ・ウェルは健康志向のゲストがいつでも気軽にフィットネスセンターを利用出来るよう、ニューバランス社との提携によりレンタルシューズ(有料)を近日中に開始予定。フィール・ウェルではホワイトティーの香りを「ヘブンリーバス」で楽しんだりロビーに仄かに漂うアロマの香りやキャンドルライトなど心地よさを感じさせるアイデアが満載。

ワーク・ウェルの考え方には、たとえば会議やミーティングの際に、メモやペンを一律配布するのではなく、必要な物がピックアップできるよう工夫し、無駄を省くといった配慮も含まれている。プレイ・ウェルは、グアムでは唯一の本格的なホテル内託児所を運営するハーモニーキッズとの提携により、夏の家族旅行シーズンに開設するウェスティン・キッズサマーキャンプで子供たちに存分に楽しんでもらおうというものだ。

FOR A BETTER YOU
至福のひと時へ

トップランクのリゾートで最高の休日を。
この地の文化と伝統を守りながら、ラグジュアリーな
リゾート体験をお届けいたします。
ウェスティン リゾート グアムで心と体を癒す
至福のひと時をお過ごしください。

ご予約・お問い合わせは www.westin-guam.com
0120-92-5956 または 03-5423-6021 までご連絡ください。

THE WESTIN
RESORT
GUAM



©2010 Starwood Hotels & Resorts Worldwide, Inc. All Rights Reserved. SPG, Preferred Guest, Aloft, Element, Four Points, Le Méridien, Sheraton, St. Regis, The Luxury Collection, W, Westin and their logos are the trademarks of Starwood Hotels & Resorts Worldwide, Inc., or its affiliates. For full terms & conditions visit westin.com/guam

グアムはデルタ航空で 大型団体にも対応、快適なサービス

日本3都市(東京、大阪、名古屋)とグアムを結ぶデルタ航空。夏休み期間中は、東京(成田)からのフライトを、午前発3便、夕方発1便の毎日4便とするなど、需要の伸びに応じた増便を実施。好調な団体需要についても、早期の取り込みを図るなど、積極的な動きを見せている。グアム路線の現状や今後について、同社東日本代理店営業部の此木功部長に話を伺った。



東日本代理店営業部 此木功部長



一部グアム路線のフライトにも投入しているB767型機

グアム路線の現状について

グアムへの送客は安定的に推移している。特にこの7~9月は、ファミリーのパッケージ利用を中心に、非常に好調だ。東京の便については、夏休み期間中は1日4便に増便し、追加供給がうまく需要の伸びに結びついた形だ。

団体需要についてもピークの6月は非常に好調だった。9~10月についても多くの問い合わせや予約を頂いている。フライト1便あたり100名程度の団体を受け入れることができるが、分便や日程をずらすことで、大型の団体にも充分対応できる。実際、この6月には1000名規模の大型団体を受け入れた。

来年はコンベンションセンターのオープンが予定されており、観光局と旅行会社、航空会社が三位一体となってMICE獲得に取り組んでいきたい。また当社としては、この上期より早期取り込みに向けた環境作りに努めており、実際に成果を上げている。

今後の展開について

一部グアム路線のフライトにも投入しているB767型機のリニューアルが始まっている。フラットベッドのビジネスクラスシートを導入するほか、エコノミークラスにも各座席にオンデマンド型個人用モニターを搭載、サービスのアップグレードを図る。グアム路線は飛行時間が短い路線ながらも、グレードの高いサービスを求める需要に応えることができるようになるだろう。他にも、来年より日本発着便にも機内Wi-Fiを導入するなど、新しいサービス展開を進めていく。



来年以降グアム便のB767型機に搭載予定のビジネスクラス新座席

デルタ航空だけのちょっとうれしいサービス

好評「エコノミーコンフォート」がグアム線に登場!

長距離路線で好評の「エコノミーコンフォート」がグアム線にも登場した。エコノミークラス前方に配置した座席は、通常のエコノミークラス座席と比べ、足下のスペースを4インチ(約10センチ)まで追加。さらにリクライニング角度を50%深くしたことで、ゆとりある空間を提供する。

サービス面も充実。ビールやワインに加え、カクテルやスピリッツ類も無料でサービスするほか、優先搭乗サービスもある。追加料金はわずか片道40ドル(約3200円)。片道での利用も可能だ。なお、予約クラスMクラス以上もしくは、マイレージ・プログラム「スカイマイル」の上級会員(プラチナ・メダリオン以上)であれば、無料で利用できる(シルバー・メダリオン及びゴールド・メダリオンは追加料金が割引)。

*追加料金は2012年8月現在。予告なく変更になる場合があります。

エコノミークラスでもビール/ワインは無料 リゾートカップルプラン(東京発)も好評

高品質なサービスを提供するデルタ航空では、エコノミークラスでも、ワインやビール、日本酒を無料で提供している(カクテル、スピリッツ類のみ有料。エコノミーコンフォート及びビジネスクラスは無料)。

また東京発で好評なのが「リゾートカップルプラン」。カップル(ハネムーンだけでなく、夫婦やカップルでもOK)を対象に、パッケージツアー利用の際、追加料金で空港ラウンジ利用や機内食のグレードアップ、ペアシートの確保など、うれしい特典が付く。ハネムーンや記念日旅行など、特別なバケーションにおすすめのプランだ。



「エコノミーコンフォート」の座席

KEEP CLIMBING

DELTA SKYTEAM

あのリゾートも、すぐそこです。

日常からちょっと離れてリフレッシュ。デルタ航空なら、ホノルル、グアム、サイパン、パラオからあなたのお好きなリゾートをお選びいただけます。日本からハワイ、ミクロネシアへのフライトがもっとも多いのはデルタ航空です。Keep Climbing - 私たちは、リゾートへの旅をもっと便利にしていきます。

DELTA.COM



修学旅行やインセティブのリピーター多数 ~選ばれる理由は抜群の総合力~

タモンエリアから10分
豊富なアクティビティを提供

アガニア湾の恵まれた海域をベースに、人気のマリンスポーツやアクティビティやグアムの自然や歴史を学べるエコプログラムなど、多彩なアクティビティを提供するアルパンビーチクラブ(ABC)。グアムの主要ホテルから車でわずか10分という便利なロケーションで、朝8~15時までの間、主要ホテル間をつなぐ無料の送迎バスが1時間おきに出発。そのため、グアム滞在中の限られた時間の中、修学旅行やインセティブといった大型団体でも効率の良いスケジュールで日程を組みやすいのが特徴だ。また、このエリアは、アガニア湾でも特に海域的に恵まれた地域。潮の満ち引きといった海洋の変化に影響を受けることなく、一日中、安定して楽しめるのもポイント。ジェットスキー、バナナボート、パラセーリングなどのエキサイティングなアトラクションから、シーカヤックやウォーターバイクまで、豊富なアクティビティが数多く揃い、他にも、イルカウォッチングは、外洋で野生のイルカを観察、ツアー後は、オーシャン・シュノーケリングや底釣りも楽しめる盛り沢山の内容が自慢だ。

大型団体には万全の体制でサポート
チームビルディングなど、柔軟に対応

ABCでは、修学旅行やインセティブなど、団体旅行のビーチの貸し切りやビーチ・パーティの実施、団体の早割など、ニーズに応えたアレンジの相談にも



応じている。また通常のアトラクションに加え、チームビルディングプログラム、ボートのチャーター、夜のバーベキューディナーなど、グループ全員が満足できるオリジナルなプランにも対応。例えば、貸し切りのプライベートビーチパーティでは、ビーチサイドに特設テントを設営。ブッフェやドリンクステーションを設け、1000名規模のグループにも対応

し、高い人気を誇る。人気のイルカウォッチングは、最大77名収容のクルーザーに加え、67名乗りと44名乗りのクルーザーが稼動、1日最大700名まで参加可能だ。この規模は、グアムでもABCだけ。グループ単位でツアーに参加する場合に利用しやすい。

また、団体旅行において重要なポイントとなるのが安心・安全の面。アクティビティの選定では、安全性の高い機種を厳選し、厳しい管理態勢のもと、定期点検を頻繁に行う。スタッフは定期的なトレーニングによって専門知識を取得しているだけでなく、ホスピタリティにも定評がある。



アルパンビーチクラブ 総支配人
青木 一美
Tel: (671) 649-5200 Fax: (671) 646-7929
E-mail: kazu@abcguam.com
*詳細に関するご質問・ご相談は
上記連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

団体旅行スケジュール例

例1 たっぷり一日ABC

- 8:00 宿泊ホテル出発
- 8:15 ABC到着、チェックイン
- 8:25 プリーフィング(オリエンテーション)、ロッカールームに荷物を預ける
- 8:30 希望したアクティビティを体験(ジェットスキー、パラセーリング、イルカウォッチング、オーシャンエコなど)
- 11:15~15:30 ランチタイム ※好きな時間に利用可能
- 13:30 各自選んだアクティビティを体験(ジェットスキー、パラセーリング、イルカウォッチング等)
- 15:00 ミクロネシアデモンストレーション
- 16:00 ゲーム大会(綱引き、カヤックレース、ビーチバレーなど)
- 18:00 ABC出発
- 18:15 ホテル到着

グアムの自然と文化を学ぶ「ミクロネシア・デモンストレーション」

ABCでは、豊富なマリンスポーツやアクティビティに加え、グアムの文化と自然について学べる各プログラムを展開する。例えば「ミクロネシア・デモンストレーション」は、



ココナッツの葉編みやココナッツ・キャンディー作りなどを実習。また「ガイド付きオーシャンエコツアー」は、グアムの海の世界が体験できる内容だ。

ここでは、グアムの歴史、自然、文化に精通した「エコ先生」ことABCのスタッフがレクチャー、一緒に遊びながら楽しく学ぶことができ、いずれも修学旅行の課外学習プログラムとして最適だ。年齢制限がないため、子供でも気軽に楽しめる。

企業のCSRに「ボランツリズム」を提案

ABCのパッケージに追加して参加できる「ボランツリズム」プログラムは、サンゴの生態観測などの海洋保護活動をはじめ、自然環境保護のための植樹やビーチクリーニング、絶滅危惧動物の保護・観察など、多岐に渡るボランティア体験ができるのが特徴。「ボランツリズム」参加者には、もれなく「ボランツリズムTシャツ」と「海外ボランティア証明書」が付く。(所要時間は2~3時間で、参加料金は1人30ドル。)参加費の一部は、環境保護団体に寄付している。このような社会貢献活動は、修学旅行の



教育プログラムや、企業団体にとっては、CSR(企業の社会的責任)の重要性が求められる中、インセティブやチームビルディングの素材として最適。気軽に海外ボランティアが体験できるプログラムとして、人気を集めている。

またABCのスタッフ体験ができる「ビーチスタッフボランティア」もあり、海外で職業体験ができる貴重な場として、注目を集めている(参加費は無料でランチ込み)。

好評につき本年度も継続!!		\$100以上のパッケージ 1ドルコインプレゼント!!		大人	子供 (6~13才) 注1	子供 (2~5才) 注2	幼児 (0~1才)	ジェットスキー (30分)	パラセーリング	バナナボート	イルカウォッチング イルカウォッチング イルカウォッチング	シーウォーカー 底釣り	エコ 魚の餌付け コナツツケ	ビーチ ビーチバレーボール ウォーターバイク ヘタルボート カヤック コナツツケ カヤック	ビーチ ビーチバレーボール ビーチバレーボール ビーチバレーボール ビーチバレーボール ビーチバレーボール ビーチバレーボール	浮き輪	
0	ビーチスタッフボランティア(若干名)	\$0							8:00am~1:00pm								
1	エコシュノーケル(デラックスビーチバック)	\$60	\$30	\$20	無料												
2	ジェットスキー(6才以上、6~13才は保護者同乗、独り乗りは14才以上)	\$60	\$40														
3	パラセーリング(6才以上)	\$65	\$50														
4	バナナボート(14才以上) or ボート乗船	\$60															
5	イルカ+バナナ+オーシャンシュノーケル	\$70	\$50	\$30	無料												
6	ジェット+バナナ	\$85	\$45	\$25													
7	パラセーリング+バナナ	\$90	\$55	\$25													
8	ジェット+バナナ+エコシュノーケル	\$95	\$55	\$25													
9	ジェット+バナナ+エコシュノーケル	\$100	\$55	\$25													
10	パラ+バナナ+エコシュノーケル	\$105	\$55	\$25													
11	ジェット+バナナ+バナナ+エコシュノーケル	\$110	\$55	\$25													
12	イルカ+ジェット+バナナ+オーシャンシュノーケル+エコ	\$140	\$55	\$35	無料												
13	イルカ+パラ+バナナ+オーシャンシュノーケル+エコ	\$140	\$55	\$35	無料												
14	イルカ+ジェット+バナナ+バナナ+オーシャンシュノーケル+エコ	\$160	\$55	\$35	無料												
15	シーウォーカー+イルカ+バナナ+オーシャンシュノーケル	\$155															
16	シーウォーカー+ジェット+バナナ	\$155															
17	シーウォーカー+パラ+バナナ	\$155	\$110														
18	シーウォーカー+ジェット+バナナ	\$180															

※お子様が購入されるパッケージは保護者の方と同一のパッケージに限ります。※ジェットスキーにお子様(6~13才)のご参加を希望される場合、保護者同伴のうえ天候が良好な日に限りご参加いただけます。パラセーリングにお子様(6~13才)のご参加を希望される場合、お子様の身長が1m以上であり、保護者同伴のうえボートキャプテンの判断のもと、天候が良好な日に限りご参加いただけます。※妊娠中の方は、①エコシュノーケルのみにご参加いただけます。※シーウォーカーのギャラリの方は別途\$20(8才以上)を申し受けます。
注1) バナナボートは、14才未満の方はご利用いただけません。注2) 2~5才のお子様は、ジェットスキー、パラセーリング、バナナボートはご利用いただけません。
注3) シーウォーカーにご参加の8~15才のお子様は大人の同伴が必要となります。シーウォーカーを含むパッケージのみ、お子様の対象年齢が異なります。

「マゼランの秘宝」プログラム 団体誘致の素材にも最適



ABCでは、好評の「マゼランの秘宝」プログラムを継続中だ。アメリカ合衆国の歴代大統領の顔が刻まれた、希少な新1ドルコインを\$100以上のパッケージに参加した旅行者にプレゼントするもので、20名上で参加の修学旅行やグループで参加した場合にも、全員にプレゼントしており、グループのオーガナイザーには大きなセールスポイントになると好評だ。同プログラムは、今から約500年前、世界一周航海の途にあったマゼランがグアム島を発見し、ABCのあるアガニア湾に上陸した可能性があることにちなんだもの。グアムの歴史のみならず、マゼランの世界航海の歴史を知るきっかけとして、修学旅行の学習素材にも最適だ。

土曜定休



アルパンビーチクラブ

おかげさまで25周年!!

グアムのアクティビティ といえば... ABC!!

オンラインABC
イルカウォッチング

底約りにオーシャンビューが望み、さらにビーチやランチなど驚きのビッグボーナス。なんとバナナボートも無料でセット。
※年齢制限なし
※バナナボートは14才以上

オンラインABC
パラセーリング

ユーストガード認定のボート。グアムで一番の安全を誇る。二人乗りシート採用。快適シートで360度の視界を満喫。
※6才以上

オンラインABC
バナナボート

ABC専用デザインされたツイッチボート。安全性に優れた12人乗りで海面滑走。
※14才以上

オンラインABC
オーシャンジュノーケリング

極上の南の海で色とりどりの熱帯の魚とスイミング。

オンラインABC
エコ

トロピカルファッション、珊瑚、海藻の3ポイントで海洋観察。伝統文化体験。さらにはココナツキャンディーの試食。

オンラインABC
ジェットスキー

一人一台保証!一人たっぷり30分乗り放題。島内最多の台数を保有。安定感に優れた機種を採用。
※6才以上

オンラインABC
シーウォーカー

空気で満たされたヘルメットをかぶって海中散歩。
※8才以上

食べ放題プッフェ
午前11時15分から午後3時30分まで何度でもご自由に。



個人のお客様は \$100以上のパッケージにご参加の方に希少な\$10コイン!プレゼント!!

あなたも海外でボランティアに参加しませんか?
ボランティアリズム実施中!

ボランティアリズムTシャツ & 海外ボランティア証明書プレゼント!

ボランティアリズム \$30
お一人様 6才以上 ※5才以下無料

※所定のパッケージに、参加の方のみ追加パッケージとなります。
※参加費の一部は環境保護団体に寄付いたします。
※ボランティア活動内容は時期により異なります。

珊瑚の生態観測など海洋保護活動。

自然環境保護のための植樹やビーチクリーニング。

大好評!!
エコ先生

お待ちしております。
アルパンビーチクラブ(ABC)のスタッフはグアムの歴史、自然、文化に精通しています。エコ先生と一緒に遊びながら、楽しく自然や歴史について学びましょう!

- カヤック ●ベタルボート
- ウォーターバイク ●ビーチバレー
- ビーチチェア&ビーチパラソル
- 浮き輪 など、ご自由にお使いいただけます。

大小グループ 20名から700名まで、1日たっぷりお世話します。

お問い合わせ・お申し込みは各旅行会社 または 電話 649-5200
もしくは eメール kazu@abcgum.comまで

www.abcgum.com

土曜定休

ツアーの企画やご提案にお役立て下さい!!

アルパンビーチクラブ公式Twitter (@abc_gum)、Facebook (www.facebook.com/abcgumofficial)、YouTube開設! YouTubeではABCの動画をオンエア中!



旅行のオフシーズンがウェディングのオンシーズンで相互に補完 ～同行者との現地パーティ需要にも着目～

好調に推移するグアムへの旅行需要の中にあつて、ウェディング需要も堅調だ。とくに同行者の同伴率の高さや現地での披露パーティ実施率の高さは、グアムの海外ウェディングの特徴となっており、関連ビジネスの拡大の余地の大きさを示している。

今年も好調維持

グアムを訪れた日本人旅行者数は、今年1月～7月で52万2890人となり、前年同期比15.3%増となった。好調なのはウェディング需要も同様。大手ウェディング企業のワタベウェディングによれば「4～6月の取扱件数は前年同期比5%増で、7～9月も前年並みを維持しそう」(江川健太郎ミクロネシア・ジェネラルマネージャー)と、おおむね好調であるとのことだ。もともと7、8月の夏休みシーズンは、旅行費用が高くなり、航空座席供給などもタイトになるため、グアム海外ウェディングにとってはオフシーズンにあたる。また「挙式カップル当人たちだけの2名挙式が全体の20%程度を



Photo courtesy of Guam Visitors Bureau

占める時期で、同行者が減る時期」(同)だが、今年に関しては同行者の動きもよく「平均人数は前年より増えている」(同)としている。この時期は旅行商品の客単価が高く、1人増えるだけで取扱額は大きく伸びる。取扱件数は同じでも、収益的には前年以上ということになる。

秋以降の予約動向については、東日本大震災でいったん延期となった海外ウェディング需要が、この時期に復活した昨年に比べると少し弱含みとのことだが、「お盆や正月の帰省時に、親元で結婚報告をして、そのまま海外挙式を申し込むパターンが、とくに期近の申し込みパターンに多いので、夏休み明けに予約の上乗せがあると期待している」(同)という。



Photo courtesy of Guam Visitors Bureau

親孝行カップルが選ぶ グアム挙式

グアムは言うまでもなく、海外ウェディングの人気アスティネーションである。各種調査でも人気の高さが証明されている。たとえば今年8月に発表された「結婚海外ウェディング調査2012『ゼクシィ』」(リクルート発行)によれば、海外挙式の実施地域としてハワイに次ぐ2位のポジションを維持。グアムは20.4%で3位のアジア(6.6%)を圧倒的に引き離しており、不動の2位の座を確保している。

人気の理由は「海外挙式を実施した理由」(単一回答)に表れている。海外挙式を実施したカップルの回答では「親孝行をしたかったから」との理由が6.6%だが、グアムで実施したカップルだけの回答は9.2%で、他の実施地域より多い。親孝行をしたくてグアムで海外挙式をするケースが多いわけだ。しかも全体として「どうして海外挙式を選んだのか」を尋ねた質問への回答(複数回答)でも「親孝行をしたかったから」の回答が34.7%あり、前年と比べて5ポイントも増えている。つまり親孝行を目的に海外挙式するカップルが増えており、親孝行のために海外挙式を行う場合の実施地域としてグアムが最優先の候補地になっているわけだ。

現地パーティの需要に期待

グアム海外ウェディングのもうひとつの特徴は、挙式をするだけでなく現地でもパーティや会食の場を設けるケースが多いことだ。「結婚海外ウェディング調査2012『ゼクシィ』」で海外挙式の実施内容をみると、全体では海外挙式のみ7.3%、海外挙式と海外現地パーティ・会食43.0%、海外挙式と国内での披露宴・披露パーティ7.0%、海外挙式と海外現地パーティ・会食と国内での披露宴・披露パーティ42.0%などとなっているが、グアムで実施したカップルの回答では、海外挙式と海外現地パーティ・会食が51.7%に達しており、アジアの46.4%やハワイの40.9%を大きく上回る。これにはグアムでのパーティ・会食だけでなく国内でも披露宴・披露パーティを開いた場合は含まれていない。そこでグアムでの海外挙式の実施者に、「現地でパーティ・会食を行ったか」だけを尋ねた回答はなんと95.4%が「行った」と回答。グアムにおける海外挙式は、ほとんどすべての場合で現地でのパーティ・会食とセットということだ。

あらかじめ現地パーティ・会食を用意しているカップルも当然いるが、なかに



Photo courtesy of Guam Visitors Bureau

は挙式後に急遽、パーティ・会食を希望する場合もある。ワタベウェディングでは「せっかく両家がグアムにいる間に、両家そろって会食したいが、良い場所はないかといった問い合わせや、帰る前にもう一度皆で顔合わせして食事をしたいがレストランを紹介してくれないかといった相談を受けることも増えている」(江川GM)という。

こうした現地パーティ需要の高まりへの対応もグアムでは進んでいる。ワタベウェディングでは2005年にはレセプション会場「テ・キエロ」、2006年には挙式とパーティ一体型施設「ブルーアステール」を開業。さらに今年には「テ・キエロ」の敷地内のビーチフロントに、グアムで唯一となるプライベートガーデン「Family Tree Garden」をオープンした。結婚式直後の高揚感を保ちつつ、緊張感から解放されたカップルが特別な時間を過ごせる空間を提供し、その後に控える家族や同行者たちとのパーティ・会食に、いい雰囲気を保ったままつなげることに役立てられる。

同行者もグアムの強み

現地パーティ・会食の前提となるのは同行者の存在だ。グアムは挙式への列席者の同行率が極めて高いことも特徴だ。「結婚海外ウェディング調査2012『ゼクシィ』」によれば、グアムの同行率は93.1%にも達しており、ハワイ88.1%やアジア75.0%を上回っている。同行者数も平均9.5名で、地域別ではハワイの9.9人に次ぐ2番目の多さとなっている。最近では大人数の同行者も目立っているという。「今年の第二四半期にも同行者40名の挙式を扱ったこともあり、20名程度の同行者も目立つようになってきた」(ワタベウェディング江川GM)という。

グアムの海外挙式の同行者が注目されるのは、同行率の高さもさることながら、それが旅行業界の収益につながりやすいからでもある。「結婚海外ウェディング調査2012『ゼクシィ』」によれば、海外挙式の申込先と旅行(宿泊先・交通手段)の申込先を「同じ会社で申し込んだ」という

回答がグアムで挙式を実施したカップルのうち71.3%に達し、ハワイの56.7%を大きく上回る。また「同じ会社で申し込んだ」回答者のうち、それが旅行会社だと回答したのは80.6%。これはハワイの54.2%を30ポイント近く上回る数字だ。さらにもうひとつ、同行者の旅行の手配方法を尋ねた回答では「列席者の分もまとめて手配した」が46.9%と約半分。これらのデータを合わせて考えると、旅行会社が海外挙式から旅行までをセットで、しかも同行者の旅行も合わせて取り扱える確率が、グアムは高いと言えるわけだ。

需要の平準化にも貢献

海外ウェディング需要は、グアムの旅行需要平準化にも貢献している。「ウェディングの場合、10月～1月がトップシーズンで、この期間で年間取扱の20～25%を占める。次いで6月と2月が多く、7月、8月は超のつくスローシーズン。つまり一般的な旅行シーズンとはオン・オフが逆であり、需要の平準化に資する有望なコンテンツ」(ワタベウェディング江川GM)だからだ。

また現地の旅行業界にとっても日本市場に偏りがちなビジネス構造を変えるための突破口として期待できる。というのも、最近ではアジア諸国からの海外ウェディング需要も伸びており、ウェディングやハネムーン、一般観光がそれぞれの相乗効果で増加することが期待できるからだ。とくに台湾や香港からは、ウェディング需要が増加傾向で、ワタベウェディングはすでに台湾と香港に現地直営店舗を運営、グアムへの送客も行っている。それぞれのお国柄によって、対応に多少の違いはあるものの、いずれも日本式のきめ細かいサービスや、ヘアメイクや写真撮影の演出技術などに関して非常に評価が高く、日系のウェディング会社にとってはまだまだアジアからの挙式需要は拡大の余地がある。同時に現地旅行業界にとっても新しい市場開拓の点で期待されている。

グアム初のプライベートガーデンが9月に登場 ~Tropical Garden & Beach Resort Wedding~

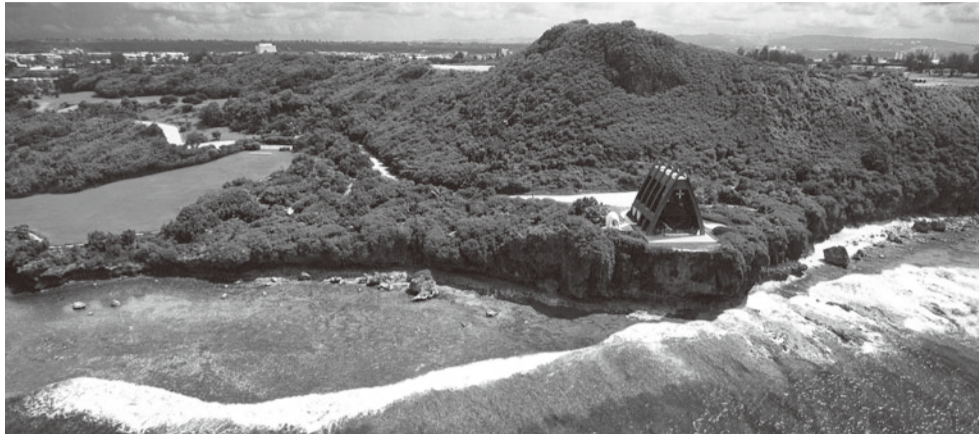
テ・キエロ敷地内に 「Family Tree Garden」

ワタベウェディングが運営する「セント・プロバス・ホーリー・チャペル」は02年のオープン以来、リゾート・ウエディングを求めるカップルから人気を集めてきた。目の前に太平洋が広がり恋人岬を望む絶好のロケーションと、「誕生を表すタマゴ=二人の出發」を表現したチャペルのデザインが人気の会場となっていた。

その「セント・プロバス・ホーリー・チャペル」の専用パーティー会場「Te quiero (テ・キエロ)」の敷地内のビーチフロントに、グアムで唯一となるプライベートガーデン「Family Tree Garden」がオープンした。9月から使用開始となった同ガーデンは、チャペルでの結婚式後、



カップルがゲストと一緒にゆったりとした時間を過ごせる空間を提供する目的で造成されたもの。結婚式直後は高揚感を保ちつつ、緊張感からは解放されるカップルにとって特別な時間となる。そこで、寛げる空間を用意することによりカップルが家族に大切な思いを伝える時間と空間を演出できるのが「Family Tree Garden」の特徴だ。従来は結婚式終了後にそのままビーチ撮影となっていたが、9月からは結婚式後にプライベートガーデンで寛いだ後にビーチ撮影という流れ



が可能になった。

フотスポットも充実

「Family Tree Garden」の中央には、家族関係を象徴する言葉で、英語では「家系図」も意味する「Family Tree」を植え、家族全員が寄り添える空間を用意した。南国の花々が咲くガーデン内に配置されたベンチではドリンクを楽しみながらカップルとゲストが時間と空間を共にできる。また写真撮影に関してはガーデン・オプションとしてガーデン内に設けられたフотスポットで、ビーチ撮影とは趣向の異なる記念写真を撮影できる。

ガーデン内のフотスポットとしては、緑の木々とカラフルな花々をバックに南国ムードあふれる写真が撮れるスポットや、写真背景として映画に登場しそうなクリエイティブボードを用意した場所もある。

カップルは、チャペル内でのフォーマルな雰囲気での記念写真、家族と共に寛いで撮るガーデンでの集合写真、カジュアルで解放感に包まれたビーチ撮影と、雰囲気も撮影対象も異なる複数タイプの写真を残すことができる。

チャペルも雰囲気を一新

「セント・プロバス・ホーリー・チャペル」は、リニューアルテーマに「Tropical Garden & Beach Resort Wedding」を掲げ、「Family Tree Garden」とコンセプトを統一することによってチャペルとガーデン全体で「2人の大切な思いを家族に伝える空間」を演出している。

カップルは「セント・プロバス・ホーリー・チャペル」に到着すると、入口付近の緑の小道を抜け、南国の花々が咲くガーデンに囲まれたチャペルの外観を望むことになる。そこは青い海を背景に、

プライベート感あふれる空間でもある。

チャペルは「誕生・始まり」を象徴する卵型のエントランスが、木や石、ガラスで作られた温かみある空間へと続いている。「セント・プロバス・ホーリー・チャペル」の特徴である1万本のバラを敷き詰めたガラスのバージンロードやラッテストーン遺跡を模した祭壇はそのままに、リニューアルではチャペル内側を飾る装花をグリーンと白をベースにすることで、よりナチュラルで上品な演出を可能にする。

さらに2013年1月からは家族の輪をコンセプトにしたリース型ピューフラワーも用意し、家族の絆をより強く感じられる空間をプロデュースする。

テ・キエロ敷地内の「Family Tree Garden」の造成と、「セント・プロバス・ホーリー・チャペル」ガーデンのリニューアルはすでに完了しており、チャペルの内装リニューアルは来年1月に完了する予定となっている。

ST. PROBUS HOLY CHAPEL TROPICAL GARDEN & BEACH RESORT WEDDING

鮮やかな花と緑に囲まれた海をのぞむ
セント・プロバス・ホーリー・チャペル
祭壇に刻まれた文字は
「Two Lives Get Together」~ふたりの人生のはじまり~
その意味を込めたセレモニーで夫婦の絆が生まれます。



New Open FAMILY TREE GARDEN

ビーチが目の前にあるプライベートガーデンが誕生
挙式後はファミリーツリーガーデンでのひととき
おふたりの大切な思いを伝える
ウェディングが叶います。



国内78・海外32拠点 全世界200以上の施設ネットワーク
~挙式場選びからドレス・パーティまでトータルにプロデュース~
ワタベウェディング
☎ 0120-41-2141
http://www.watabe-wedding.co.jp/



【2013年1月より内観リニューアル】

※写真はすべてイメージです。

ココバードの保護活動に注力 ～修学旅行や企業団体の学習素材に最適～

絶滅危惧種に指定されているグアムの「島の鳥」ココバード。グアム本来の自然環境が息づくココスアイランドリゾートでは、米国農務省(USDA)と協力しながら、ココバードの保護活動に力を入れている。今年8月には、第2回目の自然放鳥を行うなど、自然繁殖へ向けた成果を着実に上げており、こうした取り組みは、質の高い学習素材として、修学旅行のみならず、企業の団体旅行においても高い関心を集めている。



リースネークがいない、いわばココバード復活に理想的な環境にある。USDAでは、2009年にココスアイランドリゾート内のセンターハウス横にある専用ケージにて一般公開をスタート、絶滅危惧種にある実鳥を観察できる貴重な場を提供してきた。翌2010年には、待望の16羽(8ペア)の自然放鳥が実現。放鳥されたココバードには、それぞれの個体に発信機が付けられ、各関係組織の管理のもと、観察と調査が続けられてきた。

その後、数羽の赤ちゃんココバードが自然繁殖で産声を上げ、現在11の巣と8羽の赤ちゃんココバードの存在を確認。着実に成果を積み上げたことで、今回の再放鳥へと至った形だ。



**保護活動を学校、企業向けに紹介
地元への啓蒙活動も強化、イベント協賛も**

新たに10羽のココバードを自然放鳥 自然繁殖の赤ちゃんココバードも確認

2010年にココバードがココス島で初めて自然放鳥されてから約2年、今年8月1日に新たに10羽(5ペア)のココバードが再放鳥された。

ココバードは、グアム島だけに生息する鳥で、学名はグアムクイナ。沖縄のヤンバルクイナと同じ種類の鳥として知ら

れる。グアムの「島の鳥」として、もともとグアム島の至る所で見られた鳥だったが、外来種のブラウンツリスネークがグアム島に入り込んでからは、その生息数が僅か20羽程度まで激減。ココス島では、貴重な鳥「ココバード」を保護するため、米国農務省(USDA)と協力しながらココバードの保護活動をサポートしてきた。

ココス島は、グアム本来の自然環境・生態系が保たれ、天敵となるブラウンツ



ココスアイランドリゾートでは、これまでココバードの保護活動を精力的にサポートしてきた杉山博史総支配人のもと、学校、企業からの依頼に応じて、ココバードの保護活動をレクチャー。レクチャーの後には、実際にココス島を訪れて、その活動の現場を見学するプログラムの実施にも対応している。修学旅行では、3年以上連続した来島実績校があるなど、学習要素の質の高さには定評がある。

こうしたアレンジ以外にも、「ココ・レクチャー」と題した専任スタッフによるレクチャーも実施。またオフィシャルウェブサイトにおける「ココバードファンクラブ」の開設、「SAVE THE KO'KO」とラッピングしたホテル送迎用のバスなど、ココバードの保護活動を紹介するさまざまな取り組みを行っている。

さらに地元社会への啓蒙活動も強化。USDAスタッフによる地元小学校へのレクチャーのサポート、グアム政府観光局主催のココロードレースの子供向け版ともいえる「ココキッズファンラン」など、ココバードをテーマにしたイベント協賛はその一例。こうした啓蒙活動を通じて、ココバードの大切さを訴えかけている。

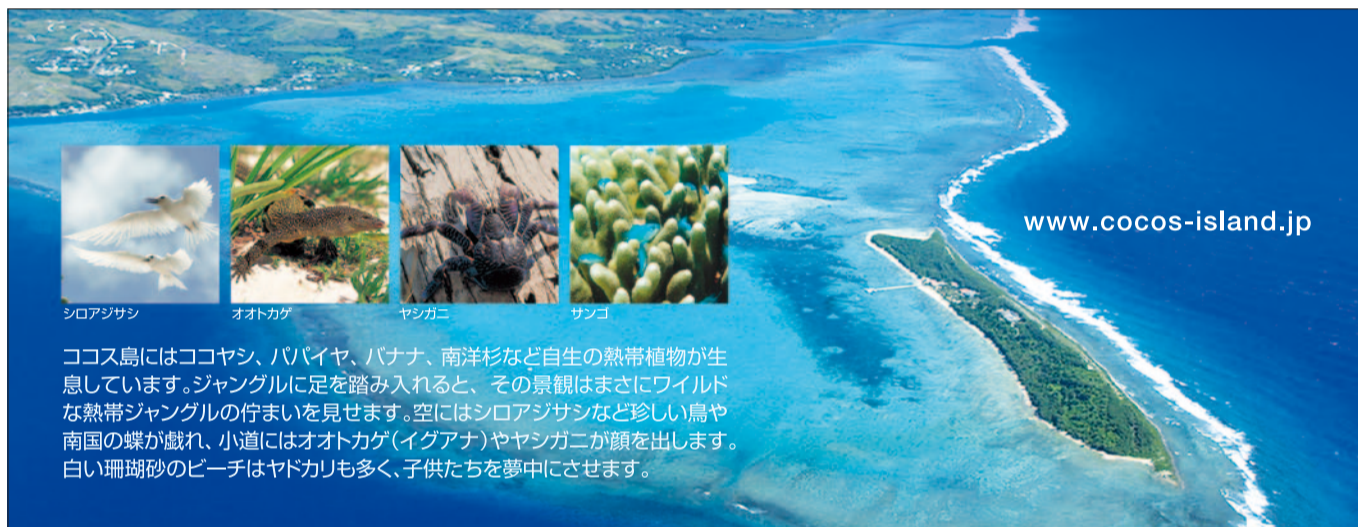


**団体向けに島の貸切りにも対応
一般客のいない夕方以降もおすすめ**

ココスアイランドリゾートでは、一日中、島を借り切って修学旅行やインセンティブをはじめとする企業団体向けのイベントを開催することもできる。最大500名程度まで受け入れ可能なので、大型団体でも充分対応できるのがうれしい。一般的にココス島を訪れるツアーは朝9時半から16時半に行うのがメイン。来島客を乗せた帰りの船が最後に島を出た後の時間帯に島をプライベート感覚で使用することもできる。夕方の島で、サンセットを楽しみながらバーベキューを味わったり、ココス島ならではの特別な体験を提供することができる。

**グアム本来の自然が残るココス島
環境保全対策も万全**

ココスアイランドリゾートの各施設は、グアム本来の美しい自然環境を守るべく、自然との調和を第一に考え、環境面に配慮しながら計画的に開発されている。例えば、島内で使用する電力は自家発電を利用。水は海水淡水化装置を使用しており、島内で下水処理された水も再利用するなど、環境保全対策は万全だ。近年、日本でもクリーンエネルギーや環境保護への意識が高まる中、こうしたココスアイランドリゾートの取り組みは、ココバードの保護活動同様、環境学習を目的とした修学旅行や企業の団体旅行からの注目を集めており、実際にこうした学習を目的とした来島も増えているのが近年のココスアイランドリゾートの特徴だ。



ココス島にはココヤシ、パパイヤ、バナナ、南洋杉など自生の熱帯植物が生息しています。ジャングルに足を踏み入れると、その景観はまさにワイルドな熱帯ジャングルの佇まいを見せます。空にはシロアシサシなど珍しい鳥や南国の蝶が戯れ、小道にはオオトカゲ(イグアナ)やヤシガニが顔を出します。白い珊瑚砂のビーチはヤドカリも多く、子供たちを夢中にさせます。

ココス

絶滅危惧種、グアム固有の鳥 **ココバード**が暮らす
サンクチュアリ・リゾート

COCOS ISLAND RESORT

お申し込み・お問い合わせは各ツアーデスク、または **Tumon Sales Office (Guam)**
☎671-646-2825~6 FAX 671-646-2835 e-mail cocos@ite.net

グアムの鳥ココバードに 会いに行こう!

絶滅危惧種に指定されているグアムの鳥「Ko'ko'(グアムクイナ)」。保護地に指定され繁殖プログラムが行われてきたココス島で2010年11月16羽が放鳥されました。専用観察檻でも引き続き愛らし姿を見ることが出来ます。ココバードを取り巻く環境や生態などをお話する「ココ・レクチャー」も開催します。

SAVE THE KO'KO 入会金年会費無料

ココバードファンクラブ サポートメンバー募集!

ファンクラブ専用サイト&ブログで自然放鳥計画などココバードの保護に関する最新情報をお知らせします。グアムのキュートな鳥・ココバードと一緒にサポートしましょう!

入会はココスアイランドホームページから
www.cocos-island.jp

グアムで本格的なエンターテイメント!

~進化し続ける「ドリームⅢ」、大型団体需要にも幅広く対応~

グアムで唯一、ワールドクラスの本格的なエンターテイメントを提供する「サンドキャッスル・ラスベガス・シアター」。今年からスタートした「ドリームⅢ」は、エキサイティングかつ豪華な演出に、よりアクロバティックな動きを取り入れた進化系のオリジナルステージショーで、リピーターでも充分満足できる内容だ。また、企業インセンティブや社員旅行、修学旅行やウェディングなど、あらゆる団体需要にも対応できるのも大きな強み。サンドキャッスルなら、グアムでの忘れられないひとときを実現させてくれる。

世界最高レベルのエンターテイメント! 常に進化し続けるオリジナルステージショー

オリジナルステージショー「ドリームⅢ」は、これまでのショーをさらに進化させた内容で、新たな驚きと感動を与えてくれる。ショーのテーマは「夢」。二人の少女が、夢が叶う「幸福の白い羽根」を追いかけて、夢の世界に迷い込む。想像を超えるイリュージョンと驚きのアクロバットの連続、そして次々起こるサプライズ。少女達が目にするものは一体何なのか?少女たちの夢は果たして叶うのだろうか?幻想の世界から平和な「ひとつの世界」へ。ショーの根底には、世界の平和への願いとともに「誰でも夢を叶える力を持っている」とのメッセージが込められている。

「ドリームⅢ」のプロデューサーは、オーナーでもあるマーク・バルディガ氏と、「シルク・ド・ソレイユ」やマドンナをはじめとする大物アーティストの公演

を手がけたクリス・チルダース氏。この2人が世界最高レベルのエンターテイメントを創り出している。

**イリュージョンと
アクロバットは必見!
誰でも楽しめる内容で
言葉の心配も不要**

「ドリームⅢ」の見どころは、ストーリーだけにとどまらない。まずは、世界最高峰の若手マジシャン、アンソニー・

リード氏が仕掛けるイリュージョン。ホワイトタイガーやスポーツカーが突然舞台に現れる大仕掛けには、きっと誰もが驚くはずだ。またアクロバティックな技の数々も必見。五感

に訴えかける最新のステージ技術を駆使しながら、これまで以上にダイナミックで躍動感あふれる技が、会場全体の空間で繰り広げられる。

ショーの公演時間は約60分。イリュージョンやアクロバット、ダンスが中心なので、国籍や年齢、性別を問わず誰でも楽しめる。英語が分からなくても内容が理解できるので、言葉の心配も不要。また年齢制限を設けていないので、ファミリーがいっしょに楽しめる世界でも数少ない本格エンターテイメントショーだ。

バリアフリー対応も万全。予約時に申し出れば、リフト付きバスでの送迎サービス、段差のないシートへ案内するなど、きめ細かい対応を行う。車いす用の出入り口や車いす対応のトイレも館内に完備。ディナーでは、食物アレルギーに配慮した特別メニューの提供もOKだ。



あらゆるニーズに応えるパッケージ 「SUPER VIP」から「カジュアル」まで

あらゆるニーズに対応したサンドキャッスルのパッケージ。至れり尽くせりの「SUPER VIP」プランから、気軽に楽しめる「カジュアル」プランまで、そのラインナップは多彩だ。

パッケージは、座席に応じて「カジュアル」と「デラックス」、「VIP」の3つのプランに分かれる。それぞれショーのみの「観(カン)ショー」プランと、ディナー付きプランの2つがあり、計6つのプランを用意。手頃な料金で楽しみたい時は「カジュアル」、またVIPシートで豪華に楽しみたい場合は、「VIP」がオススメだ。



ショーだけの「観ショープラン」は、1回目(19時開場、19時半開演)と2回目(21時開場・21時半開演)から選択が可能。子供連れの場合や翌朝早い場合は1回目、ショッピングや食事をゆっくり楽しんだ後は2回目と、その日のスケジュールに合わせて選ぶことができる。

ディナー付きプランも好評。「デラックス」と「VIP」のディナーは、スープ、サラダ、メイン、デザートの本格コース。メインはロブスター、ステーキ、ヘルシー野菜の3つから選択できる。また全てのディナーには、デザートも付く。

「SUPER VIP」プランは、「King & Queen デイナー・プラン」という名前の通り豪華な内容。専用車による送迎が付き、1日2組限定のSUPER VIPシートでショーを楽しめる。ディナーは、「ステーキ&ロブスター」のコンビネーション。パフォーマーからの挨拶やバックステージ見学など、まさにエクスクルーシブな内容だ(1組あたり、2~5名での参加が可能)。



大型団体から小グループまで さまざまな用途で利用可能、ウェディングにも

500席と、グアムでも最大のキャパシティを誇るサンドキャッスルのディナーシアター。ショーの貸切はもちろん、本格的なステージ設備を利用した式典や表彰式など、大型団体でも対応可能だ。もちろん室内なので、突然の雨の心配もいらない。またタモン地区の中心という立地も大きなポイント。ほとんどのホテルから5~15分でアクセスできる点で大変便利だ。

スタイリッシュな内装が特徴的で、メインのダンスフロアや落ち着いたVIPラウンジ「マンハッタン・バー」、屋上テラスの「LAテラス」、プールバー「スティックス」などの各エリアに分かれ、グループのサイズや目的に応じて利用が可能だ。



修学旅行でもサンドキャッスル 舞台裏体験など、 専用パッケージ・特別料金を用意

修学旅行が好調のグアム。サンドキャッスルは、修学旅行向けの専用パッケージを用意している。通常見ることのできない舞台裏や舞台装置、メイクアップ・デモンストレーションやダンス・ワークショップが見学・体験できるプログラムもある。美容系や電気系の学校はもちろんだが、ショーのテーマが「夢」、「世界平和」ということもあり、普通科の学校の利用も年々増えている。



ディナー用の個室は小グループにぴったり。吹き抜けのエンタランスは、パーティーやレセプション会場として使うことが可能だ。ウェディング会場としても人気が高く、別料金でケーキやお花、記念写真などのアレンジもできる。



また二次会など、カジュアルなパーティーには「クラブ・グループ」(<http://guam-bgtours.com/globe/>)の貸切を。

「BIGクルーズ」もVIPプランで満喫 サンセットを望む人気の2階デッキをリザーブ

サンセットとディナーが楽しめる大好評の「BIGクルーズ」。美しいサンセットを眺めながら、グアム伝統の「チャモロ料理」も味わえるバーベ



キュー・バイキング料理が付くクルーズは、グアムでここだけ。人気の2階デッキをリザーブできる「VIPプラン」は特におすすめのプラン。クルーズの後に、本格的なサンドキャッスルのショーを鑑賞するコンボパッケージも用意している。

BIGクルーズ連絡先
TEL: 646-9512 (グアム)
E-mail: bigcruise@baldyga.com
<http://guam-bgtours.com/cruise/>

特別なグアムの休日は ハイクオリティーな厳選ツアーで!

個人旅行から、大型団体、
ウェディングなど全てのお客様に対応

エンターテイメント Entertainment サンドキャッスル ラスベガスシアター



西洋と東洋のエンターテイメントが融合した、世界でも類をみないステージ。豪華な白亜の城の豪華ショールームで豪快なアクロバットと華麗なイリュージョンはグアムのみならず世界でも注目を集めています。シルク・ド・ソレイユやマドンナのショーを手がけたクリス・チルダーが監修、三次元で繰り広げられるダイナミックなステージを多彩なパッケージでお楽しみいただけます。



パッケージ名	(ショーは各日2回公演よりお選び下さい)	大人料金 (12歳~)	子供料金 (2~11歳) 2歳未満無料	団体料金 (大人10名以上)	送迎 (タモンアガヤ地区内)	
カジュアル・プラン (送迎なし) ☆後方およびコーナーのカジュアルエリアのお席で、お気軽にショーをお楽しみいただけます。 ※小さなお子様連れのファミリー、若い世代に人気!						
A	カジュアル「観ショー」プラン	1回目	\$75	\$15	—	送迎なし
B		2回目				
C	カジュアル・ディナー・プラン	1回目	\$99	\$30**	—	送迎なし
デラックス・プラン (往復送迎) ※グルメ料理、カクテルなどとともにゴージャスにショーをお楽しみいただけます。						
D	デラックス「観ショー」プラン	1回目	\$95	\$30	M \$86	往復送迎付
E		2回目			N	
F	デラックス・ディナー・プラン	1回目	\$159	\$50**	O \$144	往復送迎付
VIPプラン (往復送迎) ※限定VIPシートにてセブ夜をお楽しみ下さい。※2名様以上でご参加の場合は貸切席となります。						
G	VIP「観ショー」プラン	1回目	\$125	\$50	—	往復送迎付
H		2回目				
I	VIP・ディナー・プラン	1回目	\$225	\$75**	—	往復送迎付
SUPER VIPプラン ※1日2組限定のSUPER VIPシートをご用意します。パフォーマーの挨拶、バックステージ(専用車往復送迎) 見学などの特典有 ※お申込みは、1組あたり2~5名様にて承ります。						
J	King & Queen ディナー・プラン	1回目	\$300	\$100**	—	専用車 往復送迎付



1回目公演 お食事 18:00~ 開演 19:30(終演 20:45)
2回目公演 開演 21:30 (終演 22:45)

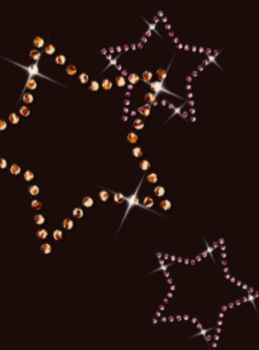
水曜定休

**子供料金のディナーはお子様料理を提供(ハンバーガー等よりチョイス。スープ、デザート、ジュース付き)。
※カジュアルな服装可。館内冷房のため羽織るものの持参をお勧め。
※12月31日~1月3日は特別パッケージとなります。お問い合わせください。
各種記念日のお祝いに最適。プライベートルームでのお食事可(要追加料金)
タモン地区DFSギャラリア向かい/ハイアットリジェンシー、アウトリガーグアム隣

Night Life ナイトライフ グローブ エンターテイメントセンター

タモン地区プレジャーアイランド内に位置するグアム最大のクラブ。ホテルからの無料送迎もあり、安心してノリの良い南国の夜を楽しむことができます。
入場\$30 2ドリンク付き 8pm ~ 2am年中無休 無料送迎有り

サンドキャッスル隣



夕日に輝く洋上でローカルの美味を味わえるグアム唯一のクルーズ。底釣りやダンスタイム、またイルカに遭遇することもあり、南国ならではの夜を楽しむことができます。ビールやワインも飲み放題、優雅でしかも充実した内容で人気があります。

Cruising クルージング BIGサンセットディナークルーズ

バイキングディナー

大人 \$79 子供(2~11才) \$50

バーベキュー(お肉&シーフード)、チャモロ料理、サラダ、デザート、パンなど

ドリンク飲み放題

ビール、ワイン、ソフトドリンクなど

底釣り体験

VIPコース(2階デッキ席をリザーブ)
毎夜2グループ限定・1グループ2~4名
大人 \$125 子供 \$70

大人10名様以上でお申込みの場合
大人 \$72 グループ料金



*カジュアルな服装でのご参加をおすすめいたします。また、ハイヒールの着用はお控えください。*天候、海洋状況等により、内容およびスケジュールが変更となる場合がございます。サンドキャッスルとセットになったコンボパッケージもございます。

Sea & Sightseeing

グアムビーチ&カルチャーパーク

海&観光

グアムで初めてのチャモロカルチャーのテーマパークを備えたビーチリゾート。ビーチやオーシャンアクティビティ、カルチャーパフォーマンスやカルチャー体験、さらにさまざまな動物と触れ合うコーナーなど、グアムの文化と自然を満喫できます。ニッコーホテル横のベストロケーション、敷地は東京ドームの2.5倍、本物のグアムを体験できます。

パーク内カルチャー体験

チャモロダンス、チャモロ語レッスン、ココナッツの葉のクラフト作り、チャモロ伝統投石ゲームパトウなど日替わりで終日アクティビティをご用意しています。

パッケージ名	大人料金 (18歳以上)	子供料金 (6~17歳)	ホテル お迎え時間	終了 時間	パーク 入場	お食事 ランチ デイナー
① 1デイ・パークパス	\$25	\$15	10:00AM~	~5:00PM	●	
パーク入園、ビーチステイ、送迎がセット。現地に有料マリナクティビティやランチ・ディナーを追加できます。カルチャー体験(無料)付き。						
② パーク&ランチ	\$40	\$25	10:00AM~	~5:00PM	●	●
1デイ・パークパスにランチをプラス。ランチメニューはザ・ビーチオリジナルバーガーまたはチャモロ風BBQプレートからお選びください。追加でアラカルトメニューもオーダーできます。カルチャー体験(無料)付き。						

パーク開園時間 10:00AM ~ 5:00PM

両パッケージ無料送迎付



Bbq & Show

サンセット・ビーチ・チャモロ・ディナー

バーベキュー & ショー

グアム ビーチ&カルチャーパーク内

チャモロのカルチャーの見学・体験に加え、サンセットタイムには、オンザ・ビーチでのBBQ、そして夜のビレッジ内でチャモロ伝統のパフォーマンスを体感。500年前のチャモロの祭宴にタイムスリップ! 他では経験できない貴重なツアーです。

パッケージ名	大人料金 (18歳以上)	子供料金 (6~17歳)	ホテル お迎え時間	終了 時間	パーク 入場	ディ ナイ	シ ョー	内 容	全パッケージ無料送迎付
フルツアー	\$60	\$35	4:00PM~	7:30PM	●	●	●	サンセット前にパークに到着、ガイドとともに古代ビレッジツアー、動物ふれあい、カルチャー体験、カルチャーパフォーマンス鑑賞などを楽しみます。サンセットビーチBBQ付き。	
BBQ+ショー	\$55	\$30	5:00PM~	7:30PM		●	●	オーシャンフロントの特等席で自分たちで焼き上げるオンザビーチBBQ。食後には幻想的な古代チャモロビレッジでのパフォーマンスを鑑賞。	
BBQのみ	\$45	\$25	5:00PM~	7:30PM		●		サンセットが美しいオーシャンフロントでオンザビーチBBQ。潮風に吹かれながら、それぞれのテーブルに設置されたグリルでローカルの味を楽しめます。	

メニュー内容
BBQメニュー: ビーフ、チキン、ソーセージ、エビ、白身魚、野菜、コーン
チャモロ料理等: レッドライス、チキンケラエン、グリーンサラダ、デザート
*BBQメニューのビーフ、エビ以外は食べ放題です。
デラックス・シーフードメニュー等へのアップグレードやアラカルト・メニューの追加オーダーも可。(追加料金)
※メニュー内容は変更になる場合がございます

On the Beach Dining

オンザ・ビーチ・ダイニング

ザ・ビーチ・レストラン&バー

グアム ビーチ&カルチャーパーク横

最高のサンセット・ビューポイントで波の音を聞きながらお洒落で清々しいダイニングはいかがですか。昼は洗練されたビーチバーの佇まい。夜にはローカルたちも素敵な夜を楽しみます。地元の美味を取り入れたダイニングとしても知られ、各種ドリンクから軽食まで幅広く味わえます。

営業時間 11:00AM ~ 2:00AM 「ザ・ビーチ」のみの利用可(グアムビーチ&カルチャーパークの入園料不要)



●問合せ、資料請求

[日本] ☎06-6372-9210 [グアム] ☎(1-671) 646-8000/649-7263
 [問合せメール] jpninfo@baldyga.com BG ツアーズ <http://guam-bgtours.com/>
 サンドキャッスル <http://www.guam-sandcastle.com/>

BG
BALDYGA GROUP

伝統のチャモロ文化も体験できるビーチリゾート ～サンセットを臨むビーチでのBBQも好評!～

伝統のチャモロ文化を体験できるビーチリゾートとして人気の「グアム ビーチ&カルチャー パーク」。充実のビーチアクティビティーに加え、チャモロの伝統的なパフォーマンスと共に味わうチャモロ料理のディナーやバーベキューも好評だ。またタモン湾を望む「ザ・ビーチ・レストラン&バー」は、地元でも人気のスポット。海に沈む夕日を眺めながら、くつろぎのひとときを楽しめる。主要ホテルが集まるタモン地区にあるので、アクセスしやすいのも大きな魅力。グアム滞在の際は、ぜひ一度足を運びたい。

グアムの自然と文化の魅力に触れる

グアムの歴史を映像と展示で知る ビジター・センター

入口正面にある「ビジター・センター」では、貴重な映像や展示物を交えながらチャモロの歴史を紹介。敷地内で発見された土器のかげらや装飾品、工具なども展示している。



野生のジャングルで大自然を体験 ネイチャー・ウォーキング

目の前に広がる野生のジャングル。ところどころに、1,000年以上も前に作られた石製の遺跡「ラッテ・ストーン」がそのままの姿で今に残る。



チャモロ文化の営みをリアルに再現 古代チャモロ・ビレッジ

家や服装に到るまで、約500年前のチャモロ文化のスタイルを忠実に再現。ダンスや料理、ハンディクラフトなど、チャモロ文化の伝統をリアルに体験できる。



グアムに生息する動物たちと触れ合う アニマルゾーン

ヤシガニやカラバオ(水牛)など、グアムに生息する動物たちに会える「アニマルゾーン」。餌付けなど、自然の中で動物たちと身近に接することができる。



チャモロ文化を体験できる カルチャー体験エリア

チャモロダンスやチャモロ語のレッスン、葉編みなどのハンディクラフト、チャモロ料理のデモンストレーションなど、さまざまな体験メニューが用意されており、チャモロ文化の素晴らしさを改めて認識することができる。



タモン地区の立地で、らくらくアクセス 各ホテルより無料シャトルを運行

「グアム ビーチ&カルチャー パーク」があるのは、主要ホテルが建ち並ぶタモン地区で、ホテルニッコグアムに隣接。営業時間(毎日10~17時)内では、タモン・アガニヤ地区のホテルより無料シャトルが運行している。なお、パークの入園料は大人25ドル、子供15ドル(6~17歳)で、5歳以下は無料と、家族にも参加しやすい料金設定である。

ビーチアクティビティーやオン・ザ・ビーチBBQが登場

充実のビーチアクティビティー

タモン地区にありながら、まるでプライベート・ビーチにいるかのような雰囲気。今年からは新たにカヌーやシュノーケリング、ペダルボート、水上トランポリンなどのマリナーアクティビティーが登場し、アクティビティーのメニューがより充実した。屋外シャワーや更衣室はもちろん完備。ビーチバレーボール用のコート、ファミリーにうれしい「キッズプレイエリア」も用意している。静かに過ごしたいなら、お洒落なガゼボで、のんびりと時間を過ごすのもおすすめだ。



アクティビティーのメニューがより充実した。屋外シャワーや更衣室はもちろん完備。ビーチバレーボール用のコート、ファミリーにうれしい「キッズプレイエリア」も用意している。静かに過ごしたいなら、お洒落なガゼボで、のんびりと時間を過ごすのもおすすめだ。

グアムでここだけ! 古代チャモロのカルチャーパフォーマンス

日暮れと共にスタートするカルチャーパフォーマンスは、グアムで唯一古代チャモロをテーマにしたショー。古代チャモロ・ビレッジで行われ、村の酋長が導く古代へとまるでタイムスリップしてしまったかのよう。厳かな雰囲気の中、幻想的なパフォーマンスやダンスを見せてくれる。日本語の解説も付く。



ここはグアムでも人気のエンターテイメント「サードキャッスル・ラスベガス・シアター」と同じグループの運営なので、質の高いショーを楽しむことができる。

3つのパッケージで、オトクに楽しむ オン・ザ・ビーチBBQも登場!

「グアム ビーチ&カルチャー パーク」では、3種類のパッケージを用意。パーク入場と往復送迎が付いた「1デイ・パークパス」は、ビーチでのんびり滞在するには最適。現地で有料のアクティビティーやランチ、ディナーを追加することができる。

また「パーク&ランチ」は、「1デイ・パークパス」にランチが付いたもの。ランチは、オリジナルバーガーかチャモロ風バーベキュープレートから選択可能。追加でアラカルトメニューのオーダーも可能だ。

ディナーを楽しみたいのなら「サンセット・ビーチ&チャモロディナー」がおすすめ。サンセット前にパークへ到着し、ガイドと共にパーク内を探索。その後、サンセットを臨むビーチでは、レッドライスやチキン・ケラグエンなど、チャモロ文化をテーマとした食事とバーベキューを味わうことができる。食後はカルチャーショーを鑑賞しに古代チャモロ・ビレッジへ移動。もちろん往復の送迎も付いている。

なおこのパッケージは、BBQのみ、BBQ+ショー、パーク入場+BBQ+ショーの3つから、ニーズに応じて選択が可能だ。

団体利用もおすすめ 修学旅行にも最適

団体利用にも「グアム ビーチ&カルチャー パーク」はおすすめ。グアムならではの開放感たっぷりの屋外イベントなら、ビーチの貸し切りがピッタリ。最大1000名まで収容できる。サンセットを見ながらビーチでバーベキュー、といったアレンジも可能。もちろん修学旅行においても、グアムの文化や歴史、自然を体験できる点で、格好の学習素材を提供してくれる。



グアム ビーチ&カルチャー パーク 修学旅行利用例

*高校生までは以下の子供料金適用
*30~300名様での利用に適用

- (1) 施設見学のみ
所要時間: 約1時間
料金: \$18~
- (2) 施設見学およびカルチャープログラム体験
所要時間: 2~3時間
料金: \$18~
- (3) 施設見学カルチャー体験+ランチ
所要時間: 約4時間
料金: \$35~
- (4) 上記全ておよびビーチ
所要時間: 終日(10:00~18:00)
料金: \$55~
- (5) 施設見学、カルチャー体験+バーベキュー
所要時間: 4~5時間
料金: \$55~
- (6) その他、記念植樹、ジャングル内でのオリエンテーリング、ビーチでのチーム対抗競技などのプログラム可

海に沈む美しいサンセットは必見! 「ザ・ビーチ」レストラン&バー

グアム最高のビューポイントとして、地元でも人気の「ザ・ビーチ」レストラン&バー。右に恋人岬、左にタモン湾を望みながら、海に沈む美しいサンセットを一年中見ることができる。サンセットを眺めながらのディナーはまた格別。深夜2時(料理は22時)まで営業しているので、ディナーの後でも、バーでのんびりと過ごすことができる。タモン湾沿いのホテルの灯りと満天の星空の下、静かな波の音を聞きながら、グアムの素敵な夜を楽しみたい。



お問合せ
TEL: 671-649-7263
FAX: 671-646-9519

資料請求
TEL: 06-6372-9210

e-mail
jpninfo@baldyga.com

ウェブサイト

http://guam-bgtours.com/park/
http://guam-bgtours.com/beach/

JTBワールドバケーションズ

JTB World Vacations

「差別化」で
ルックJTBだけの特色打ち出す

ミクロネシア部
企画チーム
チームマネージャー
福嶋 淳子 氏



グアムの主力、
ファミリーの取り込みに成功
子供代金半額や
赤ちゃん専用ルームを設定

グアムの需要のピークである第二四半期(7~9月)に前年比6.8%増を達成した今年、上期トータルでも前年比4.5%増と好調。主力の家族旅行が円高、燃油サーチャージ引き下げの追い風を受けて伸びたのが最大の要因だが、ここ数年で家族旅行に対して打ってきた差別化策の効果が上がってきたことも大きな理由となっている。

たとえば2年前から開始した「ジュニア代金半額」は、夏休みの家族旅行需要の摘み取りを大きくプッシュ。「わいわいファミリー」の参加者を対象に、ベネッセコーポレーションの協力を得て実施した夏場(7月~9月)の特別イベント「英語で話そう」も、「小学生が同行する家族旅行を取り込むのに大きな効果上げた」(福嶋氏)という。

また未就学児を伴う家族旅行に対する魅力づけとして「ウェルカムベビーの部屋」を用意。「ウェルカムベビーの部屋」は、小さな子供を連れた家族旅行でも安心できる客室を用意するアイデア。子育て支援の民間シンクタンク「ミキハウス子育て総研」が、使用する客室の内容をチェックし、認定した客室だけを「ウェルカムベビーの部屋」として販売している。室内の清潔さや安全さ、子供連れでの使い勝手などを100項目にわたって専属認定士がチェックして70%以上の高レベルを獲得しなければ「ウェルカムベビーの部屋」と認められない。たとえばベッドの高さは30cmと低く、万が一子供が落ちても大丈夫な高さに抑えていたり、子供が床を這いまわっても安心なように部屋は土足厳禁。オムツを捨てた匂いが客室に漏れないよう、専用のフタ付ゴミ箱・ビニール袋が常備されている——といったキメの細かさで、子連れママの負担を軽減している。

最高級商品を投入
充実の内容で完売続く

今年、JTB創立100周年ということもあり、グアムにおける最高級商品作りにもチャレンジした。「ウェスティン・プレジデンシャルスイートに泊まるグアム4日間」がそれで、価格設定は4名で100万円(おとな・子ども同額)としている。

ホテルに1室しかない最上級スイートを使ったパッケージ商品は極めて異例だが、創立100周年の特別企画ということでホテル側の協力を取り付け実現に漕ぎ着けた格好だ。客室面積が310㎡にも及ぶプレジデンシャルスイートの宿泊だけでなく、往復のフライトはビジネスクラスを利用し、空港からはリムジンによ

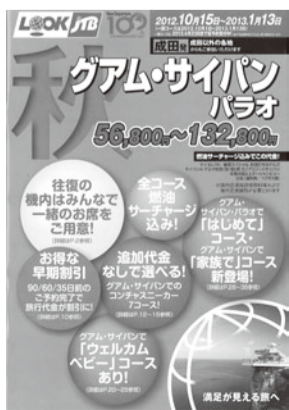
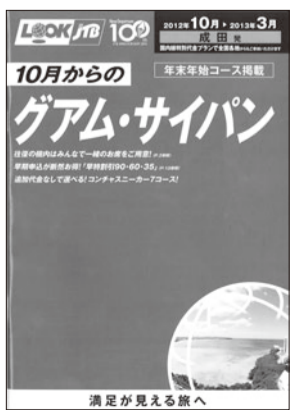
る専用車送迎、食事(到着日夕食)はホテルのシェフが部屋に出向いて料理内容を解説してくれるなど最高級商品にふさわしい各種アイデアにあふれている。3日目のポリネシアンディナーショーでは、ショーの前に出演ダンサーたちがホテルまで出迎える特別待遇も受けられる。

「4名で100万円、1人当たり25万円。ハワイ旅行と比べたら、それほど変わらない料金で最高級の体験ができる。その意味では決して高い海外旅行商品ではないというスタンスで販売に臨んだ」(福嶋氏)という。とはいえ初めての商品だけに「正直なところフタを開けるまでは不安もあった」(同)が、実際には予想以上の好反響で6月以降は完売状態が続いている。このため「新しい切り口の提案として市場に受け入れられた」との感触を得た。まったく同じ商品を継続するわけではないが、来年以降もこの種の高級商品を用意していきたい(同)としている。

現地体制強化にも積極投資
ルックJTBだけの現地サービス

ルックJTBでは差別化の一環として、現地受け入れ態勢の強化にも積極的に投資している。4月からはウェスティンリゾート グアム内に「ルックJTBビーチヴィラ」を開設。同ホテルに宿泊するツアー参加者に開放(11~19時)されている。ヴィラ内では無料インターネットを利用できるほか、ビーチグッズ無料レンタル、飲み物とスナックのサービスを行う。「17~19時のハッピーアワーには、美しい夕景を眺めながらアルコールを楽しみ、そのまま夕食に向かったり、昼間はビーチへ行く前の立ち寄りポイントとして利用したりと、評判もいい」(福嶋氏)という。ルックJTB商品の中で、ウェスティン グアム リゾートの宿泊を選択する旅行者も2010年と比較して2012年は5割ほど増えており、ホテル側にとっても好ましい結果につながっている。

同じく4月からは、ツアー参加者からの事前の問い合わせやグアム滞在中の相談に、現地スタッフがメールや電話で直接対応する「RAKUなびサポート」も開始。毎月利用率が上昇中とのことで、ルックJTBでは「さまざまな問い合わせや相談は、旅行者がどのような課題解決を望んでいるかを知る有力な情報源にもなるので、商品企画にも役立てていきたい」(同)としている。



E.I.S.

H.I.S.

グアムの海の魅力を引き立てる商品作り
現地での安心感・特別感を重視

関東ツアー事業部 ツアーグループ
ミクロネシア・ビーチリゾートエリア
デスクレイナー・マネージャー

星野 友和 氏(右)

関東ツアー事業部 ツアーグループ
ミクロネシア・ビーチリゾートチーム
ミクロネシア企画

山本 晋子 氏(左)



海の魅力を
商品でいかに表現するか

グアム方面の販売好調が続いている。今年の夏は家族旅行を中心に販売が伸び、前年よりも前々年と比較しても大幅増となった。秋以降も勢いを維持しており、年末年始についても早期の商品発売もあって出足は好調だ。

星野氏はグアムの魅力について「たとえばアジアのリゾートと比較すると、オン・ザ・ビーチのロケーションにあるホテルが多く、海も美しいため、ホテルの窓から素晴らしい眺望が楽しめる。」と説明する。一方でデラックス・カテゴリーのホテルについては、旅行会社として魅力をうまく伝えきれていないのが課題だとする。アジアのリゾートのデラックスホテルは、低層建築でテラスが広く、プールも大きい。パンフレットでデラックス感を表現しやすいのに対し、高層建築でプールの広さもアジアのリゾートほどでないグアムのデラックスホテルは、パンフレット上の表現にも工夫が必要だ。

そこで同社では、グアムのホテルの眺望の素晴らしさをクローズアップできる商品として、グアム・リーフ・ホテル「インフィニタワー」の11・12階の全27室を貸し切って眺望にこだわった商品を作成。全室オーシャンビューだが、さらに3タイプのビューを選択できるように設定した。基本となる部屋タイプAと、海の見える範囲がより広がる部屋タイプB、各フロアにコーナーの1室しかない部屋タイプCの3つで、「反響が大きかったので、部屋タイプ別の販売結果を分析し、値付けを微調整したうえで、今後も同様の商品を継続していきたい」(山本氏)としている。

クラブルームを商品化

よりデラックスな旅行を楽しみたいという女性旅行者をターゲットとする「クラブルームに泊まる贅沢な休日」も新しい切り口で企画されたものだ。この商品はヒルトン グアム・リゾート&スパ「タシクラブ・タワー」のオーシャンビュー・ルームと、シェラトン・ラグーナ・グアム・リゾートの7~11階に位置するラグーナクラブルームに宿泊するのが特徴。いずれのコースも宿泊客はクラブルーム宿泊客専用のクラブラウンジで各種

サービスを受けることができ、特別感を味わえる。販売ターゲットは「初めから海外旅行やグアム旅行を計画していた女性だけでなく、週末にリラックスするため、都内の高級ホテルに泊まっているようなOL層なども狙える」(山本氏)とみている。往復の航空便とホテル3泊の組み合わせでシェラトン利用コースの場合、6万円台からの価格設定で、「都内高級ホテルでの週末滞在などと価格面でも競争可能な値付けにしている」(同)。

新ラウンジや新装トロリーも

グアムのリピーター対応について星野氏は「高頻度のリピーターを旅行会社として囲い込むのは難しい。むしろ初の海外旅行でグアムを訪れる旅行者や、グアムが初めての旅行者に、次の旅行でも当社商品のグアムを選んでもらえるようにすることが重要」とみている。そこでポイントになるのが「安心感と優越感」(同)という。

このため同社では、現地で旅行者の安心感と優越感を満たせる施設を整備している。今年9月にグランドオープンする「シレナ・ラウンジ(SIRENA LOUNGE)」がそれ。ホテルが集まるタモン地区の中心、プレジャーアイランドの一角に位置し、ツアーラウンジだけでなくシレナ・ストア(日本式コンビニ)や「カフェ・ド・シレナ」も併設している。

「シレナ・ラウンジ」は学生旅行を含むすべてのツアー参加者が利用でき、飲み物や軽食の提供や、手荷物預かりサービスなどを提供。無料のWi-Fi環境でインターネットの利用も可能だ。また「シレナ・ストア」では、現地コンビニでは手に入りにくい日本製の子供用品(オムツ類、離乳食など)やプチコスメ、お菓子を販売、日本のコンビニの品揃えを再現している。コンビニ自体は誰でも入店できるがツアー参加者は割引クーポンが利用できる。

さらに今秋からは人気アニメ『ワンピース』のカラーリングを施したトロリーバスの運行も開始する予定だ。「子供が『あのバスに乗りたくない』とねだるようなバスを走らせ、実際にそのバスに乗れることで、子供心にも当社のツアー参加したことによる優越感、満足感を感じてもらうのが狙い」(星野マネージャー)と説明する。



リゾートホテルとしてのクオリティーがさらにアップ ～多彩な施設で幅広いマーケットに対応～

ハイクオリティーなサービスと多彩な施設で高い評価を受けているヒルトン・グアム・リゾート&スパ。今年4月にジェネラル・マネージャー (GM) に安原誠氏、アシスタント・ジェネラル・マネージャー (AGM) に芝端祥公氏を新たに迎え、日本人によるマネージメント体制のもとでサービスの強化に取り組んでいる。ハイグレードなタシ・クラブ、多彩なMICE施設、ゴージャスなチャペルなどで日本市場ではすでに人気の高いヒルトン・グアム。今年末には新しく日系スパがオープンするなど、これまで以上に日本市場への訴求力が高まりそうだ。

日本人GM迎え、サービス向上に注力

安原誠氏は、30年以上にわたってホテルニッコー・グループに在籍し、今年4月にホテルニッコー・ハノイのGMからヒルトン・グアム・リゾート&スパのGMに就任した。「これまでシティーホテルが中心で、リゾートホテルに携わるのははじめて」と意気込みも新たに、さらなるサービス向上に向けた舵取りを行っている。



ジェネラル・マネージャー 安原誠氏

現在、同ホテルの宿泊客の割合は、日本人が4割から5割、3割から4割がアメリカ人、約1割がグアムでは新興国となる中国、韓国、ロシアからの旅行者だという。こうした宿泊者構成から、安原氏は「日本人宿泊客に偏るのではなく、バランスのとれた接客サービスを提供していきたい」と話す。

日本市場については、「グアムはやはり日本から一番近いアメリカ。そのお客様の立場を考え、アメリカが一番感じられるホテルにしていきたい。また、リゾートを思う存分、楽しんでもらうために、ヒルトンのカジュアルな部分を出していきたい」と話し、引き続き日本人旅行者の集客にも力を入れて行く姿勢を示す。

日本人旅行者に大人気の「タシ・クラブ」

3つの宿泊タワーのなかで、日本人旅行者に一番人気があるのが最高級のタシ・クラブだという。全室がオーシャンビューで、バルコニーに出ると波の音が聞こえるなど別格のリゾートライフが過ごせると高い評価を受けている。特に、タシ・クラブに2部屋あるロイヤルスイートは特別な時間を過ごしたいウェディングやハネムーンカップルにおすすめだ。ベッドルーム、ダイニング、シャワーブース付のバスルームからなるスイートは97㎡という広さ。バルコニーも広く、二人だけで美しい太平洋を独占できる。



タシ・クラブ



タシ・クラブ専用ラウンジ

タシ・クラブ宿泊者は、専用カウンターでのチェックイン/アウトが可能で、専用ラウンジでは朝食が取れるほか、夕方5時から7時まではカクテルも楽しむことができる。また、24時間対応のコンシェルジュ・サービスも好評だ。

併設のクリニックは日本人の強い味方

このほか、日本人旅行者向けサービスとして、ヒルトン・グアム内にある「日本人旅行者クリニック」も心強い味方だ。日本人医師および医療スタッフを中心とするクリニックで、観光客専用のクリニック。海外旅行保険も適用され、ヒルトン・グアムの宿泊者以外でも利用することが可能だ。

「海外で病気や怪我をすると不安なもの。このクリニックに来れば、日本人医師による日本と同じ医療が日本語で受けられる」と安原氏。万が一の場合のサポート体制が整っているのもヒルトン・グアムの強みだろう。

2つのチャペルでウェディング市場でも存在感

ヒルトン・グアムはウェディングマーケットにも強みを持つ。プロパティ内にはチャペルが2つ。ひとつは、ワタベウェディングが運営する「セント・プロバス・ホーリー・チャペル」。プライベート感たっぷりの空間がロマンチックな挙式を約束する。収容人数は70～80名だ。もうひとつは、アールイズ・ウェディングが運営する「アクア・ステラ・チャペル」。白亜の外観に全面ガラス張りというコンTEMPラリーなチャペルで、祭壇先には太平洋の青い海が広がる。こちらの収容人数は40～50名。ど



セント・プロバス・ホーリー・チャペル



アクア・ステラ・チャペル

ちらもリゾートウェディングとしては最高のクオリティーを誇る。

「ウェディング会社とホテルとでプロモーションをしてくるとともに、ヒルトン・グアムならではのおもてなしを考えていきたい」と安原氏。グアムは海外ウェディングマーケットのなかでも人気の destinations だけに、これからの需要拡大にも期待は大きい。

新アクティビティとして「ジップライン」がオープン

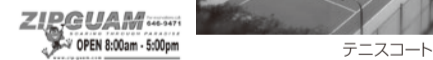
団体の受け入れについては、「特に中型グループやインセンティブの受け入れを強化していきたい」と意気込む。ヒルトン・グアムには、それぞれサイズが異なる4つの宴会場があり、目的と人数によって柔軟に選ぶことができる。各宴会場とも音響/照明装置、スクリーン、プロジェクターなど基本的な設備も整っており、MICEニーズにも応えている。また、屋内に加えて、屋外でもビーチ沿いに宴会スペースを確保することが可能だ。



目的と人数によって選べる宴会場

また、チームビルディングが行えるさまざまな施設が整うのもヒルトン・グアムのメリットのひとつ。テニスコート、バスケットコート、それぞれタイプの異なる5つのプールのほか、ホテルの前にはプライベートビーチもあり、希望に応じたチームアクティビティを行うことができる。さらに近頃、ワイヤーロープと滑車を伝って滑り降りる「ジップライン」もオープン。新たなアウトドアアクティビティとして人気を集めそうだ。

安原氏は「ケース・バイ・ケースでチームビルディングもアレンジできるので、さまざまなMICE需要にも応えていきたい」と話す。ヒルトン・グアムの施設をMICEでも積極的に活用していく考えだ。



テニスコート



プールエリアでチームビルディングも

新しいスパが今年末にオープン、グアム初のハーブテントも

これまでのマンダラスパに代わり、今年末には新しいスパ「アユアラン」がオープンする。日本のプレミア・ビューティー・アンド・スパ(PBS)が手がけるスパブランドで、海外初進出。全く新しいスパとして、現在施設のリノベーションを進めているところ。トリートメントルームは6室になる予定だ。



SPA ayualam

「メイン・コンセプトは自然のパワー」とスパマネージャーの藤本芽久美氏は説明。特にハーブを使用したトリートメント・プログラムが特徴になるという。たとえば、一人用のテントの中に座り、イスの下からハーブの有効成分を体に取り込むハーブテントも提供する予定。グアムでははじめてのサービスになる。また、フェイシャルマッサージなどほかのスパ・プログラムにもハーブを使用していく。

このほか、二人一組のセラピストが同時にマッサージを行うアビヤングも提供。藤本氏は「ブライダルメニューをつくるほか、ゴルフなどで疲れた体を癒す男性向けのプログラムも用意する予定。幅広い層に利用して頂けると思う」と話し、グアム初となるハーブ中心のスパに期待を込める。

スパの責任者も務めるAGMの芝端祥公氏は「アユアランのトレーナーが1年をかけてセラピストをトレーニングしてきた。グアム最高のヒーリングを提供していきたい」とコメント。グアムでも注目のスパになりそうだ。

高いホスピタリティーと地域貢献で3つの賞を受賞

ヒルトン・グアム・リゾート&スパは今年、グアム政府観光局(GVB)とグアム・ホテル・アンド・レストラン・アソシエーション(GHRA)が毎年主催している『ゴールデン・ラッテ賞(Golden Latte Awards)』の3つの賞を受賞した。この賞は、グアムで優れたホスピタリティーを示した個人あるいは企業に贈られるもの。

まず、地域社会や観光産業振興の貢献が認められ、『ゴールデン・ラッテ・ホテル経営者賞』を受賞。GVBやGHRAとともに、さまざまなFAM/メディアツアー、トレードショー、国際的なイベントを実施してきたことが高く評価された。



また、『地域観光プロジェクト賞』も受賞。これは、東日本大震災のチャリティーとして行われたジャパン・ベネフィット・コンサートが評価されたもの。このイベントには日本からAKB48メンバー2人も参加した。

このほか、ヒルトン・グアムにあるレストラン「フィッシャーメンズ・コープ」のスーシェフ、ジョエル・アラナス氏が、地域社会へのボランティア活動が評価され、『ヒーロー・スーパーバイザー賞』を受賞した。フィッシャーメンズ・コープは昨年、ベスト・ローカル・ツーリズム施設賞を受賞している。



HILTON
HHONORS

常夏のシーサイドリゾート、グアム

ヒルトングアム・リゾート&スパから上質のリラクゼーションをお届けします。

客室からはタモン湾のオーシャンビューをお楽しみいただけます。
ヒルトンだからお届けできる最高のおもてなしをリゾートでご満喫ください。

お問い合わせ・ご予約 +1 (671) 646 1835 又は hilton.co.jp/guam まで。

ヒルトングアム・リゾート&スパ
202ヒルトンロード, タモン, グアム 96913


Hilton
Guam Resort & Spa

© Hilton Worldwide 2010.

自然の力で癒され、
心身バランスを整えながら美しくなる

自然界の中で生まれた
「草花」「石」「水」などの力でエナ
ジーバランスを取り戻す癒しのサロン。
こだわり貫いた自然の「素材」
とエステシャンによる「手技」で、
慌ただしい日常で疲れた「こころ」と
「からだ」をときほぐします。

ヒルトングアム・リゾートアンドスパ
待望のリゾート・スパオープン
2012・秋




SPA ayualam

旅行商品の企画造成のヒントに ~グアム最新情報~

最新の展示で太平洋戦争の歴史を学ぶ 国立歴史公園のビジターセンターがリニューアル

太平洋戦争末期の1944年に、アメリカ軍と日本軍との間で激しい戦いが繰り広げられたグアム。太平洋戦争国立歴史公園は、こうした歴史を後世に伝えるべく、整備されたグアムで唯一の国立公園だ。

国立公園は、グアムの首都ハガニアに程近いアサン・ビーチやアガットー帯を中心に山間のエリアもカバー。サンゴ礁や天然の石灰石群、サバンナ草原やマホガニーの森など、バラエティー豊かな自然が広がり、自然環境の保護にも努めている。

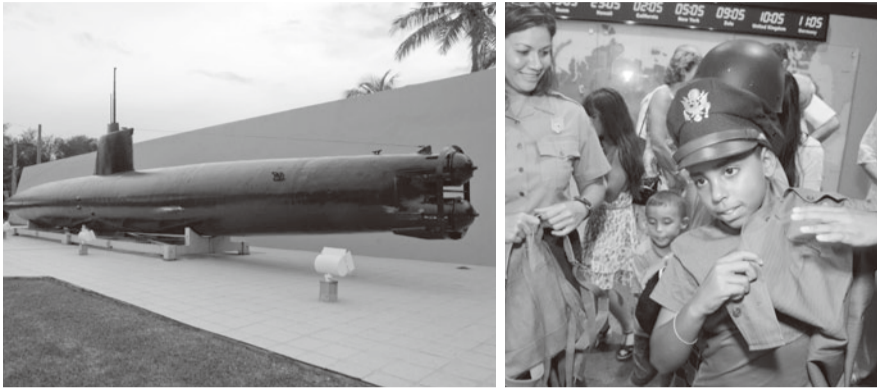
海軍基地に程近い「T.ステル・ニューマン ビジターセンター」は、太平洋戦争激戦の歴史について知ることのできる展示施設。今年7月にリニューアルが完了、装いも新たに再オープンした。

【ウェブサイト】 <http://www.nps.gov/wapa/t-stell-newman-visitor-center.htm>

今回のリニューアルで、最新テクノロジーを駆使したインタラクティブな展示を導入。デジタル画像などを用いて、目と耳でより展示が解りやすくなった。また英語以外にもチャモロ語と日本語の解説が付いているので、言葉の心配も不要。アメリカ側から見た太平洋戦争について学ぶことができる。

展示以外にも「The Battle for Guam」と題した10分間のショートムービーを放映。こちらも日本語の字幕が付く(リクエストで韓国語及び中国語対応も可能)。戦争だけでなく、グアムの自然についての展示もあり、修学旅行の学習素材として最適だ。

「T.ステル・ニューマン ビジターセンター」は、サンクスギビングデーとクリスマス、元日を除く毎日開館で、開館時間は午前9時から午後4時半まで。



© National Park Service / David Castron

公式Twitter、Facebook、YouTubeページ開設 アルパン・ビーチ・クラブ(ABC)

アルパン・ビーチ・クラブ(ABC)では、新たに公式Twitterアカウント(@abc_guam)、Facebook (<http://www.facebook.com/abcguaofficial>)、YouTubeページ (<http://www.youtube.com/user/abcgua>) を開設、各チャネルを通じた情報提供を開始した。

オーガナイザーのプレゼンにも利用できる動画をYouTubeでアップするほか、今後こうしたソーシャルメディアを活用して、プロモーションの告知やギフトなどの特典も検討していく。



なお、これらページへはABCウェブサイト (<http://www.abcgua.com>) より飛ぶことも可能。ウェブサイトでは、旅行業界関係者やMICEのオーガナイザーにも有用な情報やビジュアルが閲覧できる。



グループ向けフィッシングボートの貸し出し開始 タートルツアー

グアムで各種オプションツアーを運営するタートルツアーでは、新プランとして、団体向けのトロリング船のチャーターを開始した。通常のトロリングでは、4~6名用のボートのチャーターが一般的だが、このプランでは28名乗りボートのチャーターが可能。ひと味変わった団体向けプランの提案が可能となった。

なお、タートルツアーでは今後、トロリングで釣り上げた魚を、地元レストランで買い取ってもらい、調理してもらうプランも計画中とのこと。詳細はタートルツアーまで(TEL:671-646-1710/8331)



タモンエリアにコンドミニウムがオープン グアム ガーデン ヴィラ

グアム ガーデン ヴィラがリノベーションを終え、再オープンした。全150ユニットのうち、50ユニットをこの7月にオープン、年内には、さらに48ユニットをオープンする予定だ。

客室は4ベッドの4名部屋で全室に食器や電子レンジ、キッチンが付いており、ロビーエリアには24時間営業のコンビニが入るなど、使い勝手の良さは、まさにコンドミニウムならではの、ちょっとしたうれしい宿泊施設だ。ホテルやショッピング施設が集まる



タモンエリアという立地もおすすめ。系列のホリデイリゾート&スパ・グアムへのシャトルバスも運行する。

遂にグアムでフルマラソン! 「グアムインターナショナルマラソン大会」開催予定

グアムで本格的フルマラソン「グアムインターナショナルマラソン大会」が2013年4月7日(日)に開催予定だ。この大会は、グアムインターナショナルマラソン実行委員会が主催、フルマラソンのほか、ハーフマラソン、10K、5Kの4種目を設定し、地元グアムのみならず、日本を含め、各国からの参加を募る。コースは、イパオビーチパークをスタート/ゴール地点として、北に向かい、PIC前を通過、Kマートへ向かうJFKヒルの坂をのぼり、マリンドライブを南へ、海軍基地の門で折り返す風光明媚なコース。今年10月頃から



参加者の募集を開始する予定だ。詳細は<http://www.guaminternationalmarathon.com>まで。順次、開催内容をアップしていく予定だ。

来年11月、自転車レース「ツールドグアム」開催

グアム島内の約200キロもの距離を自転車で行く、本格的な自転車レース「ツールドグアム」。これまで毎年2月末にGCF (Guam Cycling Federation) 主催による国際大会として開催されてきたが、来年からはファンライド「グアムロングライド」との合同イベントとして、2013年11月に開催する予定だ。詳細は、<http://guamcycling.com/>にて順次アップされる。

日本でも利用者が増加中のツーリング。日本からの最も近い海外リゾート



地グアムでの開催とあって、注目を集めそうだ。

新総支配人のもとでリゾートの進化形を目指す ～より高い満足度を引き出すアイデアを磨く～

タモン湾とアガニア湾を分けるオカ岬。その先端に立つシェラトン・ラグーナ・グアム・リゾートは、周囲を海と緑に囲まれた落ち着いた雰囲気と抜群の眺望が魅力のリゾートとして、07年4月に開業。以来、グアムのトップ・クラスのホテルとして評価を高めてきた。さらに今年6月には新総支配人を迎え、開業6年目の新たな進化を目指して動き始めている。

ベン・クルーズ総支配人が就任

シェラトン・ラグーナ・グアム・リゾートでは、開業時から総支配人を務めてきたブライアン・パク氏に代わり、今年6月に新総支配人としてベン・クルーズ氏が就任した。ク



ベン・クルーズ総支配人

ルーズ氏はグアムの有名レストランを振り出しに、レストランやホテルの世界で29年間のキャリアを積んできた人物で、アウトリガー・グアム・リゾートにも12年間在籍し、03年から10年まではオハナ・オーシャンビューのホテル・マネージャーを務めた。また最近の2年間はシェラトン・ラグーナ・グアム・リゾートのオーナー企業でもあるPHRケン・マイクロネシア社の調達及びプロジェクトマネージャーという要職を務めていた。

クルーズ総支配人はシェラトン・ラグーナ・グアム・リゾートでの自らの役割について「すでに能力の高いスタッフとマネジメントからなる優秀なチームがあり、素晴らしい環境に恵まれた施設のもとでクオリティの高いサービスを提供できている。施設・設備は最善の状態を維持する必要があり、開業後9年が経過しているなかで必要があれば常に細かく手を加えていく」としており、これまでのシェラトン・ラグーナ・グアム・リゾートとしての基本路線を踏襲していく考えだ。

シェラトン・クラブ・メンバーズのおもてなし

そのうえで滞在した宿泊客の満足度を高めるために、さまざまなアイデアを磨いていく構えだ。そのひとつがシェラトン・クラブ・メンバーズの取り組みだ。10年4月からスタートした、スイートルーム利用客が対象の特別サービスで、これをさらにブラッシュアップする。



専任の日本人リゾートコンシェルジュ

スイートルームの滞在客をシェラトン・クラブ・メンバーとして、専任の日本人リゾートコンシェルジュが滞在中のケアに当たる。リゾートコンシェルジュは朝9:00～夕方18:00までデスクに常駐し、クラブ・メンバーの要望に応じて滞在をより楽しく充実したものにする手伝いをする。

具体的には、クラブ・メンバーの希望に沿ったスケジュールの作成を手伝い、ホテル内のレストランやスパを優先的に予約したり、地元のレストランやオプションツアーを予約したりする際にも手助けする。

またホテル内のアクティビティの予約・手配も行い、スキューバダイビングやサーフィンレッスン、ヨガレッスンなど、シェラトン・ラグーナ・グアム・リゾートが誇る多彩なアクティビティのなかから要望に合わせて手配する。

7種のアクティビティを用意したシェラトン・アドベンチャーズ

顧客満足度を高めるためのもうひとつの取り組みがシェラトン・アドベンチャーズ・プログラムだ。これはシェラトン・ラグーナ・グアム・リゾートが持つサービスと施設をフル活用して宿泊客にホテル滞在を満喫してもらう目的で09年からスタートした取り組み。いずれのアクティビティも参加者は手ぶらで参加でき、シェラトン内で楽しめるため、気軽に体験できるのも魅力だ。

具体的なアクティビティの内容は、体験スキューバダイビング、ヨガ教室、プールで行うエクササイズのアquaズンバ、フィッシング体験、シュノーケリング・レッスン、カヤック体験、サーフィンの7種類。たとえばファミリー旅行者の場



シェラトン・アドベンチャーズの「ヨガ教室」

合、父親と息子が体験スキューバダイビングを楽しんでいる間に、母親はヨガ教室でリフレッシュといった使い方もできるわけだ。しかもスイートルーム以上のカテゴリーに宿泊の場合は参加無料。それ以外の場合も1回10ドルでアクティビティに参加できる。

ウェディングや団体にもひと工夫

オフ・シーズンの重要な客層であるウェディング・カップルに対しては、特別サービス・プログラムの「シェラトン・ウェディング・ジャーニー」を設定してい

る。これは日本人スタッフによるサービスで、挙式準備などで忙しいカップルに代わって同行者へ気配りするなど、カップルを全面的にサポートするものだ。

またグループ旅行者に対してもグループ・コーディネーターを配置してグループ客の受け入れに万全を期している。さらに「われわれはアトリウムやインフィニティプール、ラグーンなどグループ向けの行事やイベントに使用できるユニークなベニューがあり、これらを存分に活用してもらうことで満足度の高い滞在を提供できる」(クルーズ総支配人)としている。



アトリウムを利用したパーティー



SHERATON LAGUNA GUAM RESORT, GUAM



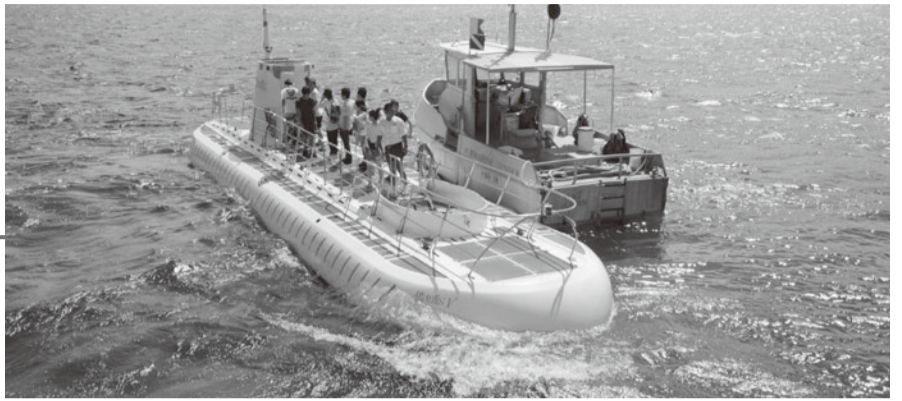
The GREAT escape So relaxing you want to close your eyes...so beautiful, you won't.



For reservations or inquiries, please call 1-671-646-2222

グアムの大自然を楽しみながら体験する ～グループ、修学旅行へも多彩なアレンジ～

本格的な潜水艦で海中散歩が楽しめる「アトランティスサブマリン」と、抜群の透明度の海と白砂のビーチが広がる「ココパームガーデンビーチ」。海にビーチ、そしてジャングルと、いずれもグアムの大自然を体験できる人気アトラクションだ。この2つのアトラクションを運営するババコーポレーションは、日系企業として40年以上にわたり質の高いサービスときめ細かな対応を心がけており、業界からの信頼度も高い。もちろん社員旅行やインセンティブ、修学旅行向けにも、チームビルディング向けのプログラムや貸切など、多彩なアレンジを提供する。



アトランティスサブマリン

潜水艦で海中を楽しく散策、海の生態系を知る

アトランティスサブマリンの特徴は？

本物の潜水艦で水深約45メートルの海中を散策できるアトランティスサブマリン。空調完備の艦内へは、普段着のまま入ることが可能。年齢制限がないので、子供からシニアまで、誰もが楽しめる(米国沿岸警備隊の規定で92センチの身長制限あり)。また1988年のスタート以来、無事故を誇り、安全管理も万全だ。



する。海中は波がなく、海上よりクリア。また酔いの心配が少ないのも大きなポイントだ。

グアムの海中の世界は？

潜水場所のアブラ湾には豊かな生態系が広がっており、グアムに生息する約400種のサンゴと800種以上の魚の多くを観察することができる。またサメやウミガメといった大型海洋生物に遭遇することもしばしば。潜水艦が潜る水深40メートルは、一般のスキューバダイビングの限界深度とほぼ同じ。大きな機材をわざわざ担ぐことなく、海中探検が誰でも気軽に楽しめる。



チャートを設置。その不思議な現象に驚きの声が上がります。

潜水艦は大型バスの定員と同じ、チャーターもOK

アトランティスサブマリンの潜水艦の定員は48名で、大型バスとほぼ同じなので、まるごとチャーターが可能。また増便のアレンジにも対応できる。他にも、送迎用大型バス(定員53名)や車椅子収納バスの手配、潜水艦発着ポイントを結ぶシャトルボート(片道15分程度)上でのスピーチもできる。オプション(有料)となるが、企業名等のバナーをシャトルボートの

発着所に掲出したり、海中でダイバーがバナーを見せたり、などのサプライズ演出もアレンジできる。



海洋自然保護活動に協力

アトランティスサブマリンは、グアム大学が米連邦政府から助成金を受けて行う海洋自然保護活動の正式協賛企業に認定されている。実際に調査で潜水艦が利用されるケースもあり、海洋自然を観察する手段として、いわば研究機関からの「お墨付き」をもらった格好。利用客への海洋環境保全の意識向上、ウミガメや魚の生息状況把握への協力、ギフトショップ内での活動募金など、海洋自然保護活動に関するさまざまな取り組みも行っている。

雨の日でもOK？

雨が降った場合でも、海中は海上よりはるかに環境が安定しているため、よほどの悪天候でない限り、雨の日でも催行

ココパームガーデンビーチ

プライベートビーチでのんびり、豊富なアトラクションも

ココパームガーデンビーチの特徴は？

島の北部、手つかずの大自然が残るココパームガーデンビーチ。海は抜群の透明度を誇る。最近では人気アイドルの撮影場所にも選ばれるなど、注目を集めている。



ここで体験できるアクティビティーは実にバラエティー豊か。シュノーケリングやカヤックなど、お馴染みのビーチアクティビティーはもちろん、ジャングルの中の洞窟ツアーやビーチスパでのマッサージなどのメニューもある。四輪バギー(ATV)で自然に囲まれたコースを爽快に乗りこなすツーリングツアーも新登場。グアム島ではまだ数少ないアクティビティーの一つだ。

施設の充実度は？

施設も充実。温水シャワーや水洗トイレ、清潔な更衣室を完備するほか、エア

コン付きのラウンジもあるので快適。またプライベート感を高めた「カバナ」は、クーラーボックスに入った飲み物4本とスナック、おしぼりをサービス。ファミリーや小グループの利用におすすだ。



豊富な自然学習プログラム

ココパームガーデンビーチでは、手つかずの自然を活かしたさまざまな自然学習プログラムを用意している。ヤシの木やココナッツの利用法を学んだり、有孔虫の殻である「星の砂」の採取や観察をしたり、自然遊歩道を歩きながら熱帯植物の観察やグアムの地質を探ったり、その内容はさまざま。いずれも楽しみながら自然の大切さを学習できる。



さらに、敷地内で発見された土器の破片や鏃(やじり)から約1000年前のチャモロ人の生活の様子を学んだり、自然環境と共存するココパームガーデンビーチの開発経緯についてレクチャーを受けた



り、教育旅行のみならず、企業団体においても高い学習効果が期待できる。記念植樹など、社会貢献活動の一環としてココパームガーデンビーチを利用するケースも増えている。

チームビルディングにも最適

またココパームガーデンビーチでは、チームビルディングのアレンジも可能。ビーチでのミニ運動会では、綱引きやフラッグレース、ビーチバレー、大脱走リレーなどさまざまな種目を用意し、実績も豊富。最近では、社員同士の親睦を高める上で、キャンプファイヤーやフォークダンスにも人気が集まっている。

最大500名まで収容可能、貸切もOK

団体利用は20名以上からで、最大350名まで収容が可能。特別手配(別途追加料



金が必要)であれば、立食形式で最大約500名まで対応できる。また貸切もアレンジ可能。1日貸切は大人150名以上から受け付ける(別途、貸切料金が必要)。

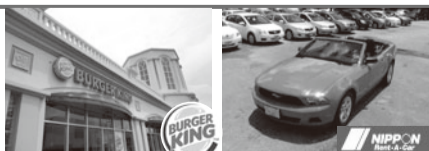
団体向けツアーも設定する。おすすめなのが14時20分出発のEコース。現地到着は15時20分頃。到着後はビーチでのアクティビティーやチームビルディングのプログラムを体験し、サンセットバーベキューディナーを楽しむ内容。有料オプションでキャンプファイヤーやポリネシアショーなどを付けることができる。100名以上の団体であれば、貸切もOK。到着時からビーチを貸し切ることができるので、おすすだ。

ニッポンレンタカーグアム／バーガーキング

セット利用でお得！キャンペーンも

日本でもお馴染みの「バーガーキング」や「ニッポンレンタカーグアム」もババコーポレーションの運営。「アトランティスサブマリン」または「ココパームガーデンビーチ」とのセット利用によるレンタ

カー割引や、レンタカーとバーガーキングを組み合わせた「らんらんキャンペーン」など、お得なおファーにも注目したい。「らんらんキャンペーン」は、エコノミークラス車を対象に、各種特典付きの割引料金を設定。特典は、レンタル期間によって、バーガーキングのクーポン券やTシャツ、バッグのプレゼントなどが付く。



ニッポンレンタカーで人気が高いのは、最新型ムスタングのオープンカー。グアムの青空のもと、開放的なドライブが楽しめる。またバーガーキングは修学旅行で利用するケースが増えており、英語による注文のやり取りが語学教育にも活かせることから注目が高まっている。

旅行会社専用サイトで最新情報を

ババコーポレーションでは、日本の旅行業界向けに専用ウェブサイトを開設している。アクセス方法は、各ウェブサイト(<http://www.atlantis-guam.com> または <http://www.cocopalms-guam.com>)の右下にある「業界のみならず」をクリック、ユーザー名「touragent」とパスワード「guam」を入力するだけ。専用ウェブサイトでは、最新の料金表をはじめとする各種資料のほか、FAQや画像のダウンロードが可能だ。



DISCOVER THE UNDERSEA BEAUTY OF GUAM IN A REAL SUBMARINE

アトランティスサブマリン

本物の潜水艦で美しい海底へ...

- もうひとつのグアム、本物の潜水艦で海底探検
- 推定18000年かけて成長した神秘的サンゴ礁へ
- そこには自然のままの魚達の暮らし
- 気圧の心配もないエアコン完備の艦内
- お子様からお年寄りまで安心してお楽しみいただけます
- 沖の潜水艦まではシャトルボートで素敵なクルージング
- 水に濡れることなく普段着のまま参加できます
- ホテル送迎バスで海辺をドライブ
- 雨でもOK



料金:大人\$84 子供\$42(身長92cm以上11才以下)
所要時間:約3時間30分(潜水時間:約35分)



25%引きで楽しめる
★★★おトクなセット★★★
アトランティスサブマリン+ココパームガーデンビーチ
大人\$126[\$42もおトク]・子供*\$65[\$23もおトク]
*6~11才/身長92cm以上 *5才以下/身長92cm以上\$42
※他のキャンペーン料金との併用はできません。

<エコツアー宣言>
アトランティスサブマリングアムとココパームガーデンビーチでは、グアムの大切な自然を守るため、グアム大学、グアム政府と共同で生態系保護活動に取り組んでおります。



ココパームガーデンビーチ

グアムで最も美しい本格的プライベートビーチ

Discover Nature & Harmony.



- 青い海、白い砂とヤシの木の木陰でのんびり
- 魚達の天国、驚きの透明度の水中でシュノーケリング
- お友達やファミリーでビーチバレー、カヤックなど楽しいアクティビティ
- ビーチを眺めるトロピカルなダイニング
- 熱帯の花木のガーデン散策
- お湯の出るシャワー、水洗のトイレ、冷房の部屋など充実した設備
- スタッフの行き届いたサービスをお楽しみください

ツアー名	大人	子供(6-11才)	出発	帰着
①デイツアー(ランチ付き)	\$84	\$46	8:00~	14:55~
②デイツアー(ランチ付き)	\$84	\$46	10:35~	17:25~
③半日ツアー(ランチなし)	\$54	\$36	12:35~	17:25~
④1日ツアー(ランチ付き)	\$94	\$52	8:00~	17:25~

※5才以下のお子様:無料 ※水に入る際にはライフジャケット、ビーチシューズを必ず着用頂きます。



本場アメリカの味 バーガーキング

●タモンベイセンター店 NEW
●グアムプレミアアウトレット店
●マイクロネシアモール店
●グアム空港店

www.bk.com

人気No.1のメニュー BIGサイズのワッパー

【とてつもなく大きい】を意味する WHOPPER(ワッパー)を試しましたか? アメリカンサイズのボリュームと旨味に大満足!

- ワッパーは、直径約13cmの大きなハンバーガー
- 直火焼きの100%ビーフパティの重さは113g

HAVE IT YOUR WAY®

ニッポンレンタカー -グアム-

www.nipponrentacarguam.com
☎646-1243 まで日本語でどうぞ。

日本語で安心・車種充実のニッポンレンタカー

18才から日本の免許証で運転できます。

オプションキャンペーン

人気のアクティビティとのセット利用で レンタカーご利用料金が **\$10~\$15型**

らんらん キャンペーン

1日間 \$74/日 [\$21もおトク!]
2日間 x \$69/日 [\$52もおトク!]
3日間 x \$64/日 [\$93もおトク!]

嬉しい特典付

アールアンドシーツアーズ

R&C TOURS

現地総合力を活かし 団体強化とパッケージ差別化に取り組む



執行役員 営業統括本部 本部長 浅尾 義和 氏(中央) 商品本部 統括マネージャー 多井 浩一 氏(左) 商品本部 商品企画一課 課長 岡島 真志 氏(右)

【団体旅行】 団体旅行の積極的な強化に着手

アールアンドシーツアーズ(R&C)は、同社の強みであるグアムでの現地総合力の高さを活かせるうえ、オフシーズン対策ともなる団体旅行の取り込みに力を入れている。

長年のオペレーターとしての実績を背景に、「現地駐在経験者や現地事情に精通した社員が、本社及び支店にも多数在籍するのが、次々に担当方面を異動して行ってしまう大手他社との違いであり、強み」(浅尾氏)だと考えるからだ。差別化が難しいグアムのパッケージツアーに対して、団体旅行の提案力や手配力には圧倒的な自信を持っている。

団体旅行の強化の一環として、団体旅行部門の人員を増強。団体旅行全体をコーディネートするために、現地を熟知するマネージャークラスの担当者を日本側とグアム側の双方に置き、手配や運航管理にミスや遅滞が出ないように、チェック体制を強化した。

他社から団体旅行を受注する場合、そのきめ細やかな対応には定評がある。「添乗員にとっては、自社手配なら社内業務でしかないが、R&Cが仕事を受ければ添乗員もわれわれにとってはお客様。添乗員も仕事が楽になるはずだし、実際に団体の規模や内容によっては、自社の現地法人をもっている旅行会社からも多数受注している」(浅尾氏)という。

また同社では、団体旅行の取り込み強化のため、販売店舗が団体旅行を検討する際のたき台となる団体向けのユニット商品を、なるべく早く提示できるように心がけており、現時点ですでに来年3月までのユニット商品を提案している。

【パッケージツアー】 現地ハンドリング力の高さを活かす商品作り

パッケージツアーの差別化についても、現地ハンドリング力の高さを商品に反映するための取り組みを開始する。まず企画会議の流れを変えた。これまでは企画会議は日本で行うだけで内容を固めていたが、来年上期の企画からは日本側で企画会議を行った後、グアム現地でも企画会議を行い、ハンドリング力を活かす視点で企画内容をさらに検討する。会議は「日本ではどういう商品を、どういった需要層向けに投入するかといった戦略的な方向付けをし、現地ではその戦略を商品に落とし込む内容を詰めていく」(多

井氏)という役割分担を明確化する。

たとえば、現在「デルタパッケージ」では、4つのホテルの宿泊を選んだ参加者を対象に、空港からホテルへの送迎について、追加料金なしで専用車の送迎を設定(エコノミークラスの場合は往路のみ)。現地では来年上期からこの専用車送迎体制の対象コースをさらに広げるための方法の検討を開始している。

またワンランク上の上質な旅行を求める客層に対しては、ビジネスクラス利用を選択すると、追加料金なしで空港/ホテル間の往復送迎が専用車になる商品を設定。具体的には「デルタパッケージ」「ユナイテッドホリデイ」のビジネスクラス利用の全コースが対象で、「他社にはない差別化商品」(岡島氏)となっている。

【ウエディング】 ウエディングにも新アイデアで切り込む

グアムの旅行需要の重要な部分を占めるウエディング需要への取り組みも強化している。ウエディング商品は販売店舗にウエディングに関する一定の知識とスキルが求められる。しかしウエディング専門店もあるような都市部はともかく、全国的に見れば必ずしも知識とスキルを持ち合わせた店舗ばかりとは限らない。

こうした店舗を想定して造成したのがユナイテッドホリデイのウエディング・パッケージだ。この商品はR&Cとユナイテッド航空、それにウエディング会社のワタベウエディングを加えた3社共同で商品化したもので、今年で発売3年目となるが好調を維持している。

ユナイテッド航空のグアム線就航都市を発地としており、札幌、仙台、新潟、成田、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡、沖縄と全国10都市を幅広くカバーしているのが強みだ。またウエディングに関する特別な準備をしていない店舗でも手軽に販売できるのが特徴。店舗はR&Cにツアーの申し込みをするだけ。ウエディングに関する細々としたやり取りは、ワタベウエディングが挙式予定者と直接コンタクトするため、店舗の手離れもいい。

さらにこの商品では、同行者が6名以上になると新郎新婦のフライトをビジネスクラスにアップグレードする特典も付く。両家の両親と、同行者が両家に1人ずついるだけで6名以上の条件をクリアでき、特典獲得のハードルも高くない。「非常に好評で、とくに地方の店舗ではこの商品を販売してくれており、潜在需要の開拓の余地はまだあるとみている」(浅尾本部長)とのことだ。

楽天トラベル

Rakuten Travel

「海外旅行の柱」 グアム方面の強化に全力



国際営業統括部 アジア統括グループ マネージャー Rakuten Travel Guam Inc. 取締役 幅屋 太 氏

楽天トラベルの 付加価値を追求

楽天トラベルにとってのグアムは、韓国と共に「海外旅行のツートップ」(幅屋氏)に位置付ける最重要方面。今年1月~8月の販売実績では、グアム方面のダイナミックパッケージが前年と比べて約36%伸び、宿泊や航空券単独を加えたグアム方面全体でも前年比約2割増増を達成。まさに同社の海外旅行を支える「屋台骨」を担う方面に成長している。

同社では、グアムをさらに強化するため、さまざまなアイデアを投入。オンラインエージェント(OTA)として、激しい価格競争にさらされるのは宿命だが、「競争の結果、仮に同一の価格設定で他社と旅行者を取り合うことになっても、旅行者に選択してもらえよう、楽天トラベルだけの付加価値を提供していきたい」(同)考えた。たとえば、追加料金が一般的な専用車送迎だが、同社ダイナミックパッケージでは、料金内に専用車送迎が含まれている。空港到着後すぐに、専用車でホテルへ迎える利便性の高さは、「一度利用すると実感し、リピーターにつながる」効果をあげている。

ラウンジや特典パスで 現地サービス強化

現地のサービス態勢強化にも積極的。楽天トラベルでは、唯一の海外ラウンジ「楽天ラウンジ」をアウトリガー・グアム・リゾートに隣接するザ・プラザの2階に開設。インターネットを無料で利用できるほか、ベビーカーの貸し出しなども行う。また常駐コンシェルジュが滞在中のオプションツアーの相談、レンタカーの手配、スパ/マッサージまたはレストラン予約などに対応する。



グアムの「楽天ラウンジ」

さらに同社独自の「スマートパス」を配布。パスを提示すると、提携する35軒のレストラン、40のオプションツアー、10のショップで、割引やグッズのプレゼントが受けられる。

こうしたラウンジの利用やパスの配布は、ダイナミックパッケージの利用客だけでなく、宿泊だけの予約も対象。幅屋氏は「自社のパッケージツアー参加者へのサービスを手厚く行っている旅行会社は少なくないが、FITは対象外。しかし当社では、ホテルオンリーの利用者も対象としており、FITに対しても高いクオリティによるサービス提供を心がけている」と強調する。

国内宿泊で培ったノウハウを グアムに投入

現地ホテルの楽天トラベルに対する認識も変わりつつあるという。OTAの強みは、市場動向に合わせた対策が即座に取れる点にある。たとえば機動的に宿泊プランを設定したり、細かい価格設定で収益の最大化を図ったり、ラストミニッツまで販売を継続して客室を売り切ることができる。

これまでグアムのホテルは、必ずしも楽天トラベルを有効に活用しきれていない面もあった。たとえば、オフシーズンの客室販売にだけ利用したり、長い期間にわたって価格設定をあまり変化させないで販売したりするホテルも目立っていた。ところが「最近2年ほどでグアムの各ホテルが上手に楽天トラベルを活用してくれるようになった」という。同社が国内宿泊販売で培ったノウハウを積極的にグアムのホテル側に伝える努力をしてきたことが着実に浸透しつつある。ホテル側が、楽天トラベルが用意したテンプレートに従い、自分で情報提供ページを作成できる「カスタマイズページや、関心のあると思われる楽天会員に対してホテルから直接メールでアプローチできる「R-mail」といった手法は、いずれも国内宿泊で培ってきたもの。いまでは「楽天トラベルでの販売シェアがナンバーワン、というグアムのホテルもある」(同)ほどだ。

スイート販売の 強化にも着手

高いカテゴリーの客室販売も強化する。「これまでは売れ筋の部屋や日程を中心に販売してきたホテルの中からも、今後はスイートの販売も行いたい、といったリクエストが増えている」(幅屋マネージャー)からだ。現在、楽天会員のうち、プラチナやダイヤモンドの会員カテゴリーにランクされる顧客だけを対象とするプライベートセールスを行っており、優良会員向けに国内高級ホテルのスイート特集などを行い成果を上げている。会員は上級カテゴリーの部屋を割安で利用できる、ホテル側はホテルや客室のイメージを損なうことなく高額な客室を効率的に販売できる。すでに一部の海外ホテルに関しても国内高級ホテルと同様の手法でスイート販売を開始しているケースもあり、グアムのホテルにも活用を呼び掛けていく考えだ。



今年でオープン15周年 ~新店舗オープンでますますパワーアップ!~

グアムでただ一つのアウトレット・ショッピングモール、グアム・プレミア・アウトレット(GPO)。店舗数75以上、有名ブランドの商品をお得なアウトレット価格で提供する。タムニング地区の中心にあり、主要ホテルが集まるタモン地区から車でわずか5分とロケーションは抜群。今年オープン15周年を迎え、各種プロモーションを展開中。また新たなショップも続々とオープン。ますますパワーアップするGPOの魅力に触れてみたい。

New Shops カルバンクラインの アウトレットが登場!

常に新しいショップがオープンしているGPO。今年大きな目玉のひとつが「カルバンクライン」のアウトレット。年末までのオープンを予定している。場所は、「ツインクル・トイ・ストア」があった場所。「ツインクル・トイ・ストア」は9月に「ロス・ドレス・フォー・レス」奥へ移動。スペースが広くなり、さらに品揃えが充実した。

またスポーツ用品の「IZOD」も年末までにオープン。今年5月にオープンした「スケッチャーズ」や「ナイキスポーツ」に加え、スポーツ用品のショップがさらに充実する。

他にも、今年5月にシューズやバッグを中心にレディース用品を取り扱う「ナチュラルライザー」がオープン。アメリカのキャリアウーマンから絶大な人気を誇る「ナインウエスト」や「BCBG」など、GPOはレディースウェアの充実度が高いのも大きな特徴と言える。

Food Court コールドストーンの ヨーグルトバーに注目!

地元の人にも人気の高いGPOのフードコート。ファストフードからチャイニーズ、ラーメンまで、国際色豊かな13店舗が軒を連ねる。今年新たに2店舗がオープン。ひとつは、日本でも人気のコールドストーン・クリーマリーが手がける「コールドストーン・ヨーグルトバー」。好みのヨーグルトやトッピングを自由に選べるセルフスタイルのヨーグル

トバーは、全米で大人気。そんな流行のヨーグルトバーをいち早くグアムで体験できる。またコーヒーやパンなどの軽食を提供する「ドゥ・チョコレート・カフェ」も新たに加わる

フードコート以外にも、今年5月には「シナボン」のキオスクがオープン。シナモンの香り漂うスイーツ好きにはたまらないスポットだ。このほかGPOには、お土産やプレゼントを見つけるのに最適なキオスクも多く並ぶ。



Other Facilities シネコンやレストラン、 スーパーも

他にもGPOには、魅力的なショップがいっぱい。激安価格でブランド品がゲットできる人気の「ロス・ドレス・フォー・

レス」は、グアムでここだけ。「カリフォルニア・マート・スーパーマーケット」は、お土産のまとめ買いに便利だ。

ショップ以外にも、最新3D対応で新しい座席を備えた14スクリーンを有するシネマ・コンプレックスを併設。また子供も楽しめる「チャックEチーズ」や日本でも馴染みの「味千ラーメン」、アメリカならではの「チリズ・レストラン」や「ルビー・チューズデイ」、「ウェンディーズ・レストラン」、日本で人気の「コールドストーン・クリーマリー・アイスクリーム」など、バラエティー豊かなレストランにも人気がある。

Promotions 15周年記念で各種プロモーション、 SNSも活用

今年10月にオープン15周年を迎えるGPOでは、15周年記念のプロモーションとして、8月に引き続き、この10月

にも人気の自動車や往復航空券が当たるギブアウェイを実施。またSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)のツイッター(@GPOguam)、フェイスブック(http://www.facebook.com/GPOguam)を使ったキャンペーンも要チェックだ。



15周年の記念プロモーションでは自動車プレゼント

さらに10月開催予定のグアム政府観光局主催の「ザ・ショップ・グアム・フェスティバル」にも参加。ドコモ・パシフィックとの共同開催によるゴルフーナメント(10月20日)では、社会貢献活動の一環として、収益金をボーイスカウトなどの各団体へ寄付を行っている。

11月23日からはいよいよクリスマスシーズンの到来。モール内はクリスマスデコレーション一色となり、お待ちかねのセールもスタートする。

ラッキー

ほしいもの、み・つ・け・た。

『これまでのグアムとはちょっと違う新しい魅力いっぱいのGPO、旅の予定に必ず組み込んでください。GPOの充実したショップがアウトレットバリューを皆様にご提供致します。』

Be You.

グアム・プレミア・アウトレット **GPO**

ホテル街を経由しているトロリーバスや各種シャトルバスが便利で手軽です。バスは毎日9:00時から運行しています。

GPO Guam
 GPO Guam
 GPO Guam

Guam Premier Outlets — Mall Choices. Outlet Values.
671.647.4032 | Found in the heart of Tamuning | Open daily from 10am-9pm

gpoguam.com

- **アート・フィーリングス**
ファッションブルな帽子、タトゥースプレー、キプリングのハンドバッグなど
- **ピアド・パバ**
シュークリームやモカ、マンゴー、ストロベリーのアイスクリーム
- **ブルーリボン・アクセサリーズ**
ハンドメイド・ジュエリー、ハンドバッグをはじめとする女性向けアイテム
- **ボディーライン**
ハンドメイドの石けん、「バス&ボディー・ワークス」や「ヴィクトリア・シークレット」のプロダクト、香り付きおしぼり、ボディースプレーなど
- **セルタズ**
手作りアイテムやネイティブアメリカン・グッズ
- **グアム・ナラ**
携帯電話ショップ
- **メモリーズ4エパー**
ペット用品
- **ミスター・サブラス**
ミリタリー用品
- **ピンク・ハウス**
ヘア・アクセサリ
- **シャイン・ア・スター**
ラインストーン・アクセサリ
- **スマイル・キャンドルズ**
ホームメイドデコレーションキャンドル
- **サンシャイン・アクセサリーズ**
ファッション・アクセサリ

マリッジットで手軽にオーシャン・ツーリング ~グアム唯一のユニークなマリッジット体験を提供~

グアムは近場リゾートだけにリピーターも多く、旅行内容もマンネリ化しがち。それだけに新鮮さと魅力に溢れたアクティビティが絶対に欠かせない。そこで注目されるのがグアムで唯一、マリッジットを使用したオーシャン・ツーリングを提供しているマリッジットショップ「HOPE!」の存在だ。

マリッジットの魅力全開

海の上をバイク感覚で爽快に走り回れるマリッジットは、いまやビーチリゾートの定番アクティビティのひとつだ。しかし体験できるのは浜辺近くの限られた範囲をぐるぐると周回するコースというのが一般的。初心者にとっては十分にエキサイティングな体験だが、マリッジット体験が2度目、3度目というリピーターや、日本でもマリッジットを楽しんでいる経験者には、それだけでは物足りない。

ところがハガッニャ湾のマリッジットショップ「HOPE!」では、次元の違うマリッジットの楽しさを体験できる。マリッジットによるオーシャン・ツーリングがそれで、グアムで唯一、同社だけが提供できるアクティビティだ。

マリッジットによるオーシャン・ツーリングは、「ツーリングに値する美しい海と景観があること」「十分な経験と知識を持ったインストラクターの同行によ

り安全が確保されること」「外洋ツーリングに適した最新型マリッジットの手配」など、越えるべきハードルが高いため、マリッジット愛好家にとっても憧れの体験となっている。そんなマリッジットの魅力全開のユニークな体験をグアムの海で実現できるわけだ。

東日本最大級のマリッジットショップの安心と信頼

「HOPE!」がグアムで唯一のマリッジットによるオーシャン・ツーリングを実現できたのは、日本有数のマリッジットショップである株式会社ホープが母体となっているからだ。ホープ社はマリッジットの大手メーカーであるヤマハの正規ディーラーのなかでも東日本最多の販売台数を誇る関東最大級のマリッジットショップで、代表者の須合竜二氏はマリッジット・ツーリングの分野では日本の第一人者。マリッジット専門誌のツーリング企画などで日本各地の海や川で豊富なツーリング経験を積んでいる須合代表が、グアムの海でのオーシャン・ツーリングのプラン作成にも携わっている。

外洋ツーリングとなれば使用機材の安全性や信頼性も十分でなければならないが、「HOPE!」ではヤマハVX1100をはじめとする最新型を揃えており、騒音の少ない4ストローク・エンジンで、環境基準にも適応し、グアムの海に負荷を与えず、なおかつ安心してツーリングを楽しめる体制が整っている。

ツーリングの安全性の確保にも万全の体制で臨んでおり、経験豊富なインスト

ラクターがツーリングに同行する。3台までのツーリングには1名が同行し、4台以上の場合には2名のインストラクターが2台のマリッジットで同行する。天候や波浪などの状況に関しては沿岸警備隊からの情報提供も受けている。そのうえで参加者1人につき1億円の保険に加入し万が一の場合に備えてもいるため、旅行会社なども安心してオプション販売が可能になっている。

恋人岬を目指す約1時間のツーリング体験

オーシャン・ツーリングで目指すのは、グアム随一の景勝ポイントである恋人岬。多くの観光客が訪れる観光スポットでもあるが、123mもの高さにそそり立つ恋人岬を海面から眺められるのはオーシャン・ツーリングならではの感動体験だ。

ツーリング出発前にビーチでマリッジットの操船方法などに関する10分ほどの簡単な講習を受け、ツーリング自体は往復約50分。合計約60分の所要時間で、午前中3回、午後4回の1日計7回のツーリングが実施され、参加希望者は好きな時間を選ぶことができる。午前の部についてはツーリング後にランチもセットされている。オーシャン・ツーリングは、海が荒れた場合を除き、1年中楽しめる。

主要ホテルとビーチの間にはシャトルバスもほぼ1時間おきに運行されている。なお「HOPE!」ではオーシャン・ツーリングのほかにも、ショップ前のビーチで各種トーイング系のマリンスポーツを楽

しむことができ、バナナボートやビッグマーブルに加え、新たにウェイクボードなども楽しめるようになっている。



家族で楽しめるビーチアクティビティも提供

「HOPE!」では、ガンビーチにあるグアム・カルチャー&エコパークのビーチでも各種マリッジットアクティビティの提供を開始した。ここで提供しているのは主に子供の利用を想定したアクティビティで、家族全員でビーチの楽しい時間を過ごすことができる。同パークのビーチ・バーの隣にテントを設営し、申し込みを受け付けている。

アクティビティの具体的な内容は、巨大な水上トランポリンや海に浮かぶブル、海に浮かべてその上を走りまわられる特製マットなどで、透明な素材のクリアボディボードなどいずれもアメリカのメインランドから取り寄せた水上遊具で、グアムに初登場のものばかり。また船底部分が透明なアクリル素材でできていて海中観察できるクリア・カヌーは、日本で特注したオリジナルのカヌーで、楽しめるのはここだけ。



7月1日に試験営業を開始したばかりだが、将来的にはチームビルディングや運動会への貸し切り対応も予定しており、MICEの団体需要の取り込みも図っていききたい考えだ。

グアムで唯一! 最新型ジェットで外洋クルーズ可能

刺激的マリッジット南国体験

「HOPE!」だからできる外洋クルーズ

ジェットショップ HOPE! なら、恋人岬にも行けちゃうんです!

Marine Jet



●マリッジット

グアムで唯一、湾内だけでなく、自分で運転して外洋に出られます。親切なインストラクターが乗り方を教えてくれるから初めてでも大丈夫!

Towing



●トーイング・アイテム

定番のバナナボートと円盤形のビッグマーブルがあります。どちらもスリリングなジェットコースター気分が味わえます。

Ocean Touring

他ではできません

●恋人岬ツーリング

自分でマリッジットを運転して、観光名所・恋人岬に行くツーリングコース(所要時間60分)。伴走ガイドがつくから安全・安心です。運が良ければイルカに出会えるかも? 1人の乗りでも2人乗りでもOKです。



Beach Activity



●ビーチアクティビティ

マリッジット以外にも、日本ではなかなか味わうことができない、南国グアムならではのアクティビティが豊富にあります。

ご予約・お問い合わせは「ジェットショップ・ホープ」まで JET SHOP HOPE!

日本語でお気軽にお問い合わせください



本店

埼玉県草加市柿木町1120-5 (〒340-0001) 電話: 048-951-3082 ファックス: 048-936-3083 Eメール: info@jet-hope.com http://www.jet-hope.com



グアム支店

201-A Maria Cotia Street, Tamuning, Guam 96913 USA. 電話: 671-649-3871 Eメール: info@jet-hope-guam.com http://www.jet-hope-guam.com

信頼と実績のYAMAHA正規ディーラー



http://www.jet-hope-guam.com

サービスも施設も高品質、グアムを代表する高級リゾート ~グアム最大の子供用プールが新しくオープン~

ハイアット リージェンシー グアムは、グアム屈指のハイグレードホテル。そのクオリティーの高いサービスと各マーケットのニーズに応える施設は、日本の旅行者と旅行会社から高い評価を受けている。MICEをはじめとするグループの受け入れでも豊富な経験と実績。各種施設だけでなく、多彩なテーマイベントをアレンジするなどソフト面が充実しているのも大きな特徴だ。また、昨年末には新しいプール施設もオープン。グアム最大の子供用プールを新たに設けるなど、ファミリー層にもさらに訴求力を高めた。



テーマパーティー

楽しみながら、チーム力を高められるプログラムなどのアレンジも可能だ。

大型の団体でも同じカテゴリーの部屋で対応できるのもハイアット リージェンシー グアムの強みのひとつ。同じオーシャンビュータイプを提供できるため不公平感を生むこともなく、VIPやオーガナイザー向けには客室のアップグレードにも対応している。

また、東京にグループ対応の専任スタッフが常駐し、専用の窓口を設けることで、オーガナイザーに対してきめの細かいサービスとサポートを提供できる態勢を整えている。

家族で遊べる 新しいプール施設オープン

ハイアット リージェンシー グアムでは昨年末、新しいプール施設プロジェクトを完了。ジャクジーをリニューアルしたほか、メインプール、サイドプール、リバープールに加えて、グアム最大の子供用プールも新たにオープンした。このプールは、水深0インチから徐々に深くなる造りで、最大水深は18インチ(約46cm)。幼児を含む幅広い年代の子供が安心して遊べるようになっている。

プールの底には、子供用プールらしくカラフルなカメやカニなどの動物たちのイラスト。一方、プールデッキには最新



新しいプール施設

式の帆を張っており、その下では強い日差しを気にすることなく思う存分遊ぶこともできる。

リゾートインフォメーションセンターの裏には新しいロッカールームも設置されている。シャワーが利用できるほか、着替えスペースも確保。プールで遊んでいる間、身の回りのものを保管しておくことも可能だ。

屋内でも屋外でも 充実のグループ対応

グループの受け入れで定評のあるハイアット リージェンシー グアムでは、さまざまなサイズのイベント、ミーティング、ファンクションなどに対応できる施設を整えている。メイン施設は、最大500名収容可能なランドボールルーム。最新のAV装置や天井からドロップダウンできる大型スクリーンも備えることで、各種イベントからパーティーまで多彩なニーズに応えている。このほか、小規模のミーティングスペースも5カ所あり、目的に応じて利用することが可能だ。

屋内施設に加えて、屋外でのグループ対応も充実している。屋外レストランの「ブリージス サンセット バーベキュー」を加えると、プールサイドでは最大600名の収容が可能で、大型グループでも余裕のスペースを確保することができる。また、ビーチとプールのあいだに新設されたシーサイド デッキは美しいタモン湾を臨む最高のロケーション。サンセットを目の前にファンクションやパーティーを催すことができると好評だ。さらに、デッキ横に広がる芝生はエンターテイメントスペースとして利用することも可能。最大利用人数は150名程度。貸し出しは8名以上から受け付けている。



シーサイド デッキ

グループ向けに 多彩なテーマパーティーをアレンジ

ハイアット リージェンシー グアムでは、リクエストに合わせて各種テーマパーティーもアレンジしている。たとえば、スパニッシュ、ローマン、ハリウッド、アラビアンナイトなどのテーマを設定。それぞれに応じた料理を提供するほか、テーマに合ったデコレーションも施すことで、ユニークなパーティーをサポートしている。特に人気を集めているのがナイトマーケットをテーマにしたパーティー・アレンジ。さまざまな屋台を並べ、その場でできたて料理を提供するというもので、ホテルにいながらもローカルな雰囲気が味わえると好評を得ている。地元では人気のテーマパーティー。同ホテルでは日本市場でも今後アピールを強めていく方針だ。

このほか、チームビルディングでも、グループの特色やリクエストに応じて専門のレクリエーションスタッフが対応してくれる。たとえば、ゲーム性の高い「ココナッツ・オリンピック」。参加者が

ハイアット リージェンシー グアムで過ごす休日



レクリエーション施設

ホテル内には庭園の中に位置する3つのプールや2面のテニスコートやピッチアクティビティーなど様々なアクティビティーをお楽しみいただけます。フィットネスセンターでは最新のエクササイズマシンをご用意致しました。5歳から12歳のお子様にご参加いただけます。ハイアットは楽しく学べるお子様の為のプログラムです。



客室

近頃、改装工事を終えたばかりの450部屋の客室はモダンリゾートラグジュアリーとして生まれ変わりました。何れの客室もタモン湾のエリアとしては最大の42平米と言う広さからなり、また、すべてのお部屋から素晴らしいオーシャンビューをご覧いただけます。大切な方とのお二人でのご旅行や、ご家族揃って、あるいは気の合うグループ皆様でのご旅行ではハイアット リージェンシー グアムにてリゾート ライフをお楽しみ下さい。



シーサイド デッキ

アウトドアでのイベントにはシーサイドデッキがお勧めです。タモン湾の美しいオーシャンビューやグアムの美しいサンセットを眺めながら、カクテルパーティーや、バーベキューディナー、披露宴はいかがでしょう。エレガントな白いテントとシーリングファンが快適な空間を演出します。



リージェンシー クラブ ラウンジ

12階に位置するオーシャンビューのラウンジは、リージェンシー クラブのお客様専用にご用意しております。よりいっそう広々としたラウンジにはバルコニー席、プライベートルーム、セミ プライベートエリアを設け、無料のインターネットアクセスやコンシェルジュサービスをご利用いただけます。



スパ スイート&スパ ルーム

豪華オーシャンビューのスパスイートではフェイシャルやマッサージなどのトリートメントをご堪能いただけます。又、プライベートルームでのトリートメントも各種ございます。



ご予約はワールドワイド リザーベーション センター東京 (03-3288-1234) 又は直接ハイアット リージェンシー グアムまでファックス (1-671-647-1235) にてお問い合わせ下さいませ。
guam.regency.hyatt.jp

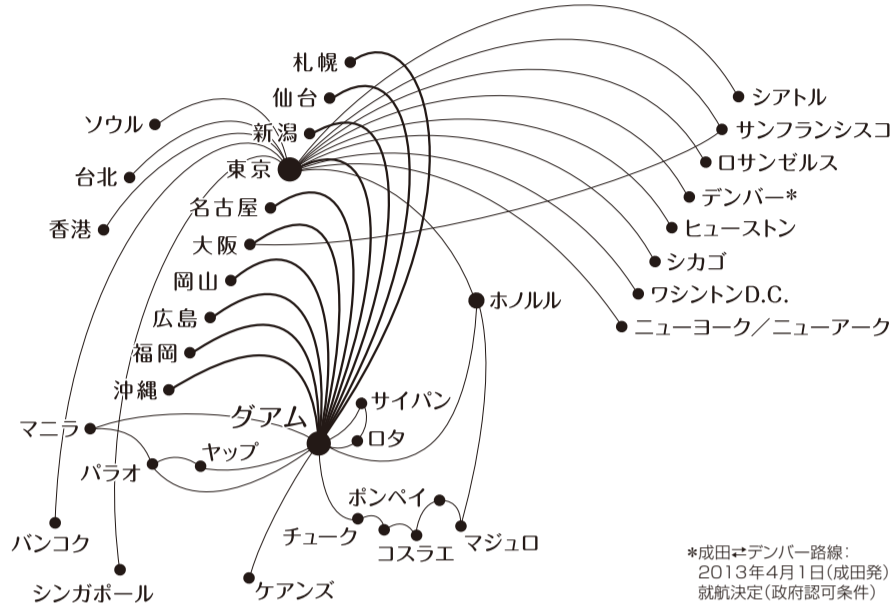
「ハイアット」の商標及び関連する標章は、ハイアット インターナショナル コーポレーションの商標です。この文書に関する著作権は、全てハイアット インターナショナル コーポレーションが保持します。©2012 Hyatt International Corporation. All rights reserved.

ユナイテッド航空

UNITED

日本10都市とグアムを結ぶ充実のネットワーク ~質の高いサービスで幅広いニーズに応える~

日本10都市(札幌、仙台、新潟、東京/成田、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡、沖縄)とグアムを直行便で結ぶユナイテッド航空。その規模は圧倒的で、日本⇄グアム間の座席供給量で実に55%のシェアを誇る(2011年度下期ベース)。また日本⇄グアム間の全フライトでビジネスクラスを設定するなど、そのサービスレベルも高い。日本とグアムを結ぶ重要な足として、ユナイテッド航空は、充実のネットワークとサービスで、幅広いニーズに応える。



*成田⇄デンバー路線:
2013年4月1日(成田発)
就航決定(政府認可条件)



成田⇄グアム線で運航しているB777-200型機

「現地集合/解散」できるのが強み 選べるフライトパターンも魅力

北は札幌から南は沖縄まで、日本全国をカバーするユナイテッド航空のグアム線ネットワーク。その最大のメリットは、全国各地から「グアムでの現地集合/解散」ができる点にある。MICEやウェディングなど、特にその利用価値は高い。また、選べるフライトパターンも大きな魅力。成田⇄グアム間は1日3便の運航で、フライトパターンは実に9通り。

名古屋⇄グアム間と関空⇄グアム間は、それぞれ1日2便で、4通りのフライトパターンを提供する。例えば「現地の滞在時間を有効に活用したい」、「最終日の朝はゆっくりしたい」、「子供がいるので成田出発はゆったりと午後から」、「金曜の仕事を終えてから夜便で」など、幅広いニーズに対応できる。

ハブ空港だからできる柔軟な機材運用 グアム以遠路線も充実

成田とグアムをハブ空港とするユナイテッド航空なら、大型団体に対応した大型機材の投入、またチャーター便や臨時便の設定など、両空港を拠点とした柔軟な機材運用が可能だ。特に日本⇄グアム間は、ほぼ100%が日本発の需要なので、日本側のニーズに対応しやすい、という点も大きな強み。実際に昨年は、修学旅行向けのチャーター便や10都市以外から

のチャーター便の運航実績がある。グアムからの以遠路線も豊富。日本路線だけでなく、サイパンやパラオ、その他のマイクロネシアの島々やオーストラリアのケアンズへもフライトを運航しており、グアムを拠点に、さまざまなリゾートアイランドへアクセスが可能だ。さらにユナイテッド航空は、日本⇄グアム間だけでなく、成田からハワイに加え、北米7都市(シアトル、サンフランシスコ、ロサンゼルス、シカゴ、ヒューストン、ニューヨーク、ワシントンDC)へ毎日ノンストップ便を運航。またアジア5都市(ソウル、台北、香港、バンコク、シンガポール)へも毎日就航。来年4月1日から(成田発)は、B787ドリームライナーで成田⇄デンバー線が就航(政府認可条件)、ますますそのネットワークは拡大する。



日本⇄グアム間を結ぶB737型機

需要増に素早く対応、仙台線を増便 成田線は大型機材で供給強化

好調に推移するグアムへの旅行需要。ユナイテッド航空では、こうした動きに素早く対応、増便や大型機材の投入で日本⇄グアム間の座席供給拡大に努めている。その一例が仙台⇄グアム線の増便。今年の10月1日より、現在の週2便から週4便へと倍増、東日本大震災前の2011年3月以前のスケジュール体制が復活する。また成田⇄グアム線には、以前から1日3便のうち、2便にB767-400型機を導入していたが、昨年よりB777-200型機へ

と機材を大型化し、さらなる座席供給増を図った。座席数で見ると、1便あたり92席増、トータルで1日あたり184席の座席増となる。他にも、札幌⇄グアム線を例年通り冬期に増便、また今年も9月の連休に合わせ、羽田⇄グアム間のチャーター便を3往復運航するなど、旺盛な需要に柔軟に対応していく。特に羽田からのチャーター便は、2007年の初運航から着実に実績を重ねており、今後も積極的に展開していく考えだ。

ワンランク上の「ユナイテッド・ビジネス」 日本⇄グアム間の全便で提供

ユナイテッド航空では、日本⇄グアム間の全便でビジネスクラス「ユナイテッド・ビジネス」を提供している。ワンランク上のサービスで、快適な空の旅を楽しめるのがビジネスクラスの醍醐味。パッケージツアー利用であれば、リーズナブルな追加料金で、気軽に上質のサービスを体験できる。空港では「プレミアアクセス」として、専用カウンターでのチェックインや優先搭乗などのサービスを提供。グアムではセキュリティチェックの優先レーンも用意する。出発前のひとときは、空港ラウンジ「ユナイテッド



「ユナイテッド・ビジネス」座席(B777-200型機)

クラブ」を利用することができる。機内では快適なシートで、離陸前のウェルカムシャンパンサービス、そしてコース料理の機内食など、サービスは至れり尽くせり。アルコール飲物はもちろんすべて無料だ。到着後も、優先タグで手荷物をいち早く受け取ることができる。



「ユナイテッド・ビジネス」機内食

「ユナイテッド・ビジネス」は、ハネムーンなどの特別な旅行、インセンティブ旅行でのVIP利用、熟年層など、大切な旅行やゆったり旅をしたい人に最適。旅のアクセントとしても是非おすすめしたいプロダクトだ。

MileagePlus UNITED

「マイレージプラス」

ユナイテッド航空のお得なマイレージ・プログラム

ユナイテッド航空のマイレージ・プログラム「マイレージプラス」は、その使いやすさが最大の魅力。同社だけでなく、ANAをはじめとするスターアライアンス加盟各社のフライトでも、マイルの加算や特典航空券が利用できる。またユナイテッド航空利用のツアーなら100%のマイルが貯まる。6000マイルでANA国内線片道の特典航空

券と交換が可能なので、日本⇄グアム(沖縄を除く)を2往復するだけで特典航空券を獲得できるチャンスがある。さらには、18ヶ月以内にフライト利用だけでなく、提携クレジットカード利用などマイルの加算/利用があれば、マイルの有効期限がそのたびに延長されるので、実質無期限で安心してマイルを貯めることができる。

「エコノミープラス」を順次導入

ゆったりスペースで快適フライト

通常のエコノミークラスと比べ、シートピッチを最大約12センチ(5インチ)広げ、ゆったりとした足元スペースを楽しめる「エコノミープラス」。エコノミークラス前方にシートを配置しているため、空港到着後、すぐに飛行機から降りることができるのも大きな

メリットのひとつだ。すでに成田⇄グアム路線のB777型機では同サービスを開始しているが、この秋から日本⇄グアム間を運航するB737-800型機やB737-700型機への導入も順次スタート、今後グアム路線でも同プロダクトを提供していく。

4コースのゴルフ場を備えた充実のリゾート ～スポーツ施設が充実、大型団体にも対応～

グアム島の中心、緑豊かな丘陵地帯に広がる総合リゾート施設「レオパレスリゾート グアム」。グアム国際空港からは車で30分、その広さは520万平米、東京ディズニーリゾートの約2.5倍の面積を誇る。グアムでも指折りのチャンピオンゴルフコース、そしてプールや野球場、サッカー場やテニスコートなどを備えた本格的なスポーツ施設は、グアムでもここだけ。ホテルやコンドミニアム、レストランやスパ施設など、設備も充実しており、大型団体にも対応できる宴会/会議施設も完備する。

コース名が花の名称に レオパレスリゾート・カントリークラブ

あのジャック・ニクラウスとアーノルド・パーマーが設計した「レオパレスリゾート・カントリークラブ」は、自然の美しさを活かしながら、随所に高度な戦略性を仕掛けたダイナミックなコースが自慢。これまでに数多くのゴルファーたちをうならせてきたコースは、4コース36ホール。今年8月にグアムに咲く花の名称に変更、より親しみやすいコース名となった。



新しいコース名は、ハイビスカス(旧:ニクラウス アウト)、オーキッド(旧:ニクラウス イン)、ブーゲンビリア(旧:パーマー アウト)、プルメリア(旧:パーマー イン)の4つ。コース敷地にはコース名の花の木を植えるなど、より南国グアムの雰囲気を感じながらプレーを楽しめる。

また以前あったブッシュを刈り込んであるので、見晴らしは抜群。フェンスも設け、初心者でも充分楽しめるコースとなっている。ゴルフの腕を上げたい人には、専属プロ下條富吉氏が教える「内藤雄士ゴルフスクール」も完備。ゴルフで疲れた体をリフレッシュできる「レオパレス スパ」もある。さらにグアムで唯一、ランチ込みの料金設定という点もうれしいポイント。実際にコンドミニアムを借りて、長期滞在でゴルフ三昧、といったグループも数多く、人気を集めている。

プロ選手や日本代表にも好評 パンパシフィックスポーツセンター



レオパレスリゾート グアムの特色は、ゴルフ場だけではない。パンパシフィックスポーツセンターは、国際公式競技仕様の競泳用プールや大リーグ公認サイズの野球場、ソフトボール場、陸上競技とサッカーができるメインフィールド、天然芝のテニスコート、さらにジムを備えた総合スポーツ施設。プロ野球選手の自主トレや、競泳日本代表、プロサッカー



チームの合宿など、一流アスリートたちが絶賛するベストな施設レベルを備える。もちろん、こうしたトップアスリートたちだけでなく、子供からシニアまで、気軽に利用することも可能。各種アクティビティーも豊富に取り揃えている。

グアム最大級の収容人数 充実の宴会/会議施設で大型団体もOK

実際に数多くのスポーツ選手の合宿に利用されるレオパレスリゾート グアム。こうしたグループの受け入れ態勢も万全だ。バンケットルーム「ゼフィーロ」は広さ880平米。立食で最大800名、着席で最大450名収容可能で、グアムでも最大級の規模を誇る。大型団体の受け入れ実績も豊富で、企業インセンティブや修学旅行、社員旅行など、その種類や形態もさまざま。サイズに合わせた最適なプランを提供する。



また社員の結束を高める上で注目を集めるチームビルディングもここでアレンジが可能。ゴルフコンペや野球大会、運動会やフットサルなど、すべてレオパレスリゾート グアム内で完結できるので、管理もしやすい。館内には26レーンのボウリング場もあるので、そこを社内イベントに活用することもできる。

コンドミニアムで長期滞在も さまざまなニーズに応えるゲストルーム

レオパレスリゾート グアムのゲストルームは、全435室。大きくホテルタイプの「ホテル ベルヴェデーレ」(全208室)とコンドミニアムタイプの「コンドミニアム ラ・クエスタ」(「ラ・クエスタC」53室、「ラ・クエスタD」56室、「ラ・クエスタE」118室、全227室)の2つに分かれる。長期滞在には、キッチンやくつろげるリビングルームの付いたコンドミニアムなど、ニーズに合わせた滞在が可能だ。



「ホテル ベルヴェデーレ」は、敷地の中心、マネンガンレイクの湖畔に立つ5階建ての建物。レストランやボールルーム、ボウリング場などもこの建物の中にある。客室は、湖を望むレイクビューが自慢。湖の向こうには、豊かな緑が続く。

また「コンドミニアム ラ・クエスタ」は、1ベッドルームから3ベッドルームまで、バリエーションが豊富。リビングルームやダイニングルーム、キッチンなど、部屋は広々しており、調理器具や食器類、冷蔵庫や電子レンジなど、必要な設備はすべて備え済みだ。食料品から日用品まで取り扱う便利な「レオマート」もすぐ近く。快適なリゾートライフが楽しめる。

食にもこだわり、好評のレストラン ロビーラウンジでくつろぎのひとときを

食へのこだわりもレオパレスリゾートグアムの特徴のひとつ。メインダイニングは、本格的なコース料理が味わえる



ユーロダイニング「Feeregalo (フィレガロ)」、和食「壱岐」、アジア料理「天空遊膳」の3つ。他にもカフェレストラン「LAGO (ラーゴ)」やクラブハウスレストラン「ゴールドクラブ」、スポーツバー&カラオケの「SANA (サーナ)」がある。

また巨大な吹き抜けが印象的なホテルロビーには、「ロビーラウンジ アミカ」がある。飲物のほか、簡単な軽食を提供。湖を見ながら、くつろぎのひとときを過ごしたい。

Topics ① プールに巨大バケツ?! 子供が楽しめる エキサイティングな遊具が登場

充実の施設で、もちろんファミリーでも楽しめるレオパレスリゾート グアム。ホテルベルヴェデーレそばのベルヴェデーレプールに子供用の新しい遊具が登場した。大きなバケツに水が溜まり、重くなったところでひっくり返る仕掛け。バケツの水が思いっきり頭の上から流れ落ちるので、子供たちには早速大人気だ。



Topics ② 湖は巨大な釣り堀?! 子供でも楽しめる 「レイクフィッシング」

ホテルベルヴェデーレの前に広がる大きな湖、マネンガンレイク。ここではなんと釣りが楽しめる。「レイクフィッシング」は、人気のアトラクションのひとつで、子供でも気軽に楽しめるのがうれしい。



Topics ③ グアム初上陸の 新感覚アトラクション「ゾーブ」

1995年にニュージーランドで生まれた新感覚アトラクション「ゾーブ」がレオパレスグアムに初上陸した。プラスチック製の巨大なボールに乗って丘の上から転がるスリリングなアトラクション。宿泊者は特別料金で楽しめる。



Topics ④ 美しい星空に感動 「スターウォッチング」

大自然に囲まれたレオパレスリゾートグアムの敷地は、夜になると一面の星空に覆われる。美しい星空を鑑賞する「スターウォッチング」は週3回の催行。望遠鏡から見たグアムの星空の美しさはまた格別だ。





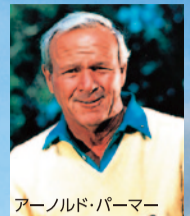
全ての本物を求めるなら レオパレスリゾート グアムへ

自然の造形を活かした比類無きスケール

ジャック・ニクラウスとアーノルド・パーマーが設計、戦略性と自然にあふれた全36ホール。自然が育んだ地形と、新たな造形が織りなす感動の36ホール。ハイビスカス・オーキッドコースは積極的なチャレンジ意欲をかきたてられ、ブーゲンビリア・プルメリアコースはホールごとの戦略を要求される。レオパレスリゾート・カントリークラブは、あらゆるゴルファーの「知・力・技」が試される熱いドラマの舞台です。



ジャック・ニクラウス



アーノルド・パーマー



ハイビスカス

谷越えや戦略的なバンカーで数多くのドラマが繰り広げられるでしょう。



オーキッド

池やバンカーが巧みに配されたロケーション抜群のドリームコースです。



ブーゲンビリア

南国の大自然を大胆にいかした美しいコース、爽快感あふれるプレイが楽しめます。



プルメリア

エキサイティングな地形を生かした戦略性に富んだコースです。

◆ゴルフ料金表

	シーズンリティ	ご宿泊が、1~4泊の方	ご宿泊が、5泊以上の方
レオパレスリゾート カントリークラブ	オフ 9/1~12/28, 3/1~3/31 (2013年)	\$120(ランチ付き)	\$96(ランチ付き)
	オン 12/29~2/28(2013年)		
		※宿泊者料金(1ラウンド) \$180(ランチ付き)	

◆おすすめの部屋タイプ

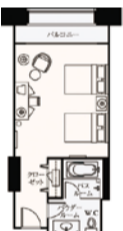


※写真はお部屋の一例です。

ホテルベルヴェデーレ スーパーツイン(定員2名)

落ち着いたインテリアと充実した室内装備が人気のツインルーム。(41㎡/約13坪) 車椅子でもご利用しやすいお部屋を10室ご用意しています。

〈主な設備と備品〉テレビ、湯沸しポット、セーフティボックス、冷蔵庫、ヘアドライヤー、シャンプー、リンス、ボディソープ、ハンドソープ、髭剃り、歯ブラシセットなど ※キッチンなし



※写真はお部屋の一例です。

ラ・クエストCD 2ベッドルーム(定員4名)

バスルームも2つありエキストラベッドも利用可能。人気NO.1の部屋タイプ。(135㎡/約41坪)

〈主な設備と備品〉テレビ、湯沸しポット、セーフティボックス、全自動洗濯機(乾燥機付)、冷蔵庫、炊飯器、トースター、電子レンジ、オープンレンジ、まな板、包丁、フライ返し、お玉、ナイフ、フォーク、スプーン、お鍋、フライパン、お皿、グラス、コーヒーマーカー、ヘアドライヤーなど



レオパレスリゾート グアム 施設インフォメーション

■施設のご案内

スターウォッチング、ゴルフ36ホール、テニスコート(天然芝)、ウォーキング専用プール、フィットネスジム、サイクリングコース、スパ施設、ボウリング、ビリヤード、卓球、コンビニエンスストア、大浴場、カラオケ、インターネットスペース etc



■お問い合わせは

レオパレスリゾート予約センター 〒164-8622 東京都中野区本町2-54-11

TEL.0120-729021 FAX.03-5350-0068

受付 月~金9:30~18:00(土・日・祝日・年末年始休み)

レオパレスリゾート グアム ホームページは... <http://www.leopalaceresort.com>

検索!

レオパレスリゾート

